報告事項１

2020 年度

事　業　報　告

第　60　号

一般社団法人　九州経済連合会

目 次

はじめに・・・

はじめに

2020 年度は、コロナ禍で社会全体の仕組み、ビジネスのあり方や働き方、価値観が劇的に変わる一年となった。

九州地域も勿論その例外ではなく、想像を絶するダメージを受けた今こそ、機会・好機をどのように捉え、反転攻勢に出ていくかが問われている。本会では、当初の事業計画について、下記の 3 つの段階に分けて『新たな事業、強化する事業』に再構築し、委員会を中心にスピード感を持って諸活動を展開した。

① 地域の活力を維持・取り戻す段階として、官民一体で「雇用と事業継続」の支援に取り組み、早期回復の基盤を築く。（～2020年8月）
② 一定の収束が見通せた段階で、「需要喚起と社会変革の推進」により、早期の再成長への反転攻勢をかける。（2020年6月～）
③ アフターコロナのパラダイムシフト、分散型社会への転換を、九州から先導する気概で「九州のありたい姿」の将来ビジョン・アクションを示す。（後述の九経連創立60周年事業）

まず、足元の経済対策として、第 37 回九州地域戦略会議（5 月）において、官民で国への提言（感染拡大防止対策、社会経済活動のＶ字回復策、地方財政支援）を実施。さらに、会員企業一体となって with コロナを共助の力で乗り越える「九経連・スマイルプロジェクト」を始動。コロナ禍で大きなダメージを受けた生産者支援のクラウドファンディングや、留学生支援のための在九州商店による商品販売などを通じて、早期回復の基盤づくりを図った。

今回の事態は、特に地方の経済社会のアドバンテージを鮮明にした。安全・安心に加え、それぞれの地域が競争して魅力を高め、地方回帰を加速させる必要がある。

九州の魅力をより高めるため、九経連では、農林水産物のアジア市場開拓へのオンライン商談会、インバウンド復活への「ツール・ド・九州」の 2023 年開催へ向けた準備、国際金融機能の誘致組織「Team FUKUOKA」立上げ（9 月）、アセアン・ベトナムにおけるオール九州のシンボルタワー「九州プロモーションセンターin ハノイ」の開設（11 月）など、「九州から日本を動かす」取り組みの前進に努めた。

上述の通り、2021 年 4 月、本会は創立 60 周年を迎えた。九州将来ビジョン検討特別委員会を設置し、2030 年の九州のありたい姿を描き、その実現への課題とアクションの検討を進めた。「九州将来ビジョン」では、『共生・共感・共創アイランド九州　～成長と心の豊かさをともに』をビジョンのコンセプトとし、心の豊かさを成長に繋ぐ“幸せコミュニティ”づくりを未来のありたい姿として打ち出した。

2021 年度より、上記ビジョンに掲げるありたい姿（Ⅰ.成長エンジン、Ⅱ.幸せコミュニティ、Ⅲ.自立型広域連携アイランド）の実現に向けて、原則 3 年ごとの中期事業計画を策定し、2030 年までの 3 ステップで取り組んでいく。

地域の価値・魅力を高め、加速する分散型社会において選ばれる地域・九州を目指し、「九州から日本を動かす」気概で新しい動きをつくりだしていきたい。

Ⅰ　主な取り組み

足元の経済対策（雇用と事業継続支援）

第一次産業生産者支援



・九経連初のクラウドファンディング
➡ 生産者と消費者とを繋ぐ新たな商流、販売力の強化で、「売る力」を高め、日本の食料自給率向上にも貢献。
2 回実施（2020.7～8 月、2021.3 月）
支援総額：18,770,100 円
支援者数：会員の皆様はじめ全国延べ 1,516 名

「共助」の輪を繋ぐプラットフォーム







・九経連「スマイルプロジェクト」の始動（2020.6 月～）
➡ 会員企業を中心に共助の輪を繋ぐプラットフォーム構築
① 生産者・事業者の販売促進の取り組みを支援
② 地域を応援する企業の取り組み事例を紹介
③ コロナ対応のソリューション・新サービスのPRの場を提供

留学生支援



・台湾スマイルフェア開催（2020 年 9 月）
➡ 約 700 名が来場
売上金の一部（約 21 万円）を台湾留学生会に寄付

・ベトナムスマイルフェア開催（2020 年 11 月）
➡ 約 800 名が来場
売上金の一部（約 17 万円）を在福岡ベトナム留学生青年協会に寄付

GoTo トラベル事業実施継続の要望



・四団体（九経連、九州商工会議所連合会、九州経済同友会、九州経営者協会）と、九州観光推進機構の連名で、
国へ GOTO トラベル事業実施継続の要望を実施（2021.1 月）
➡ 訴えたこと
- GoToの停止措置により全国の宿泊事業者で1,500億円のキャンセルが発生
- 先行予約も消え、金融機関の追加融資も受けられない状況
- 再開の場合、予約が入り出すまでの準備期間が必要。前広にアナウンスを

農林水産業の振興

農林水産物の販路拡大





・九州木造ビル構造標準モデル設計図を一般に公表（2020.7 月）
他業種を対象とした研修会の開催（2021.1 月、3 月）
➡ 計 16 社に木造ビルのセールスを実施
3 社へ設計案を提出、1 社採用決定

・高価格材の中国向け Web 商談会（2020.9 月）
➡ 中国 5 社、日本 10 社（うち九州から 4 社）参加
計 13 件、2.5 億円の商談成約（JETRO との共催事業）



・社員食堂による地産地消「九州食堂」事業の実施
➡ 感染症により、参加事業所 65 箇所（前年度比△43%）
メニューの工夫等が奏功し、提供食数は△21%の 20,142 食



・九州の食輸出協議会（2020.1 月設立の地域商社プラットフォーム）を活用した協働事業
➡ 生産者等の輸出機会の創出への Web 商談会
（商談件数 141 件、成約数 4 件）
・輸出促進のための GAP 取得拡大/MOU に基づく支援
➡ 山東省のバイヤーとの Web 商談会（2020.12 月）
バイヤー29 社、商談 35 件－各社との商談継続中

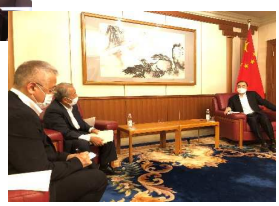
生産性向上と労働負荷の軽減



・スマート農業普及拡大（2021 年 2-3 月）
➡ 農家現場の課題とソリューション情報の収集
九州農政局、IT 情報通信事業者との意見交換会の開催

農林水産業の振興、中国への輸出規制緩和を要望





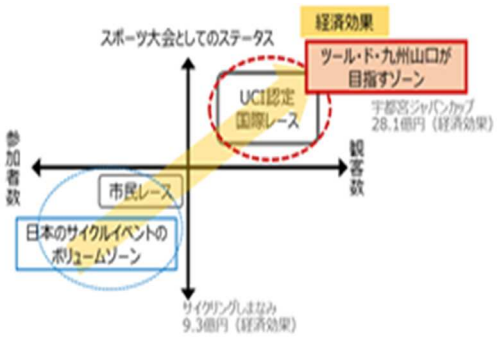
・要望先：農林水産省、国土交通省（2020 年 9 月）
九州・山口地域における農林水産業の振興に関する要望

・要望先：中国大使館、農林水産省（2020 年 9,10,12 月）
中国への農水畜産物輸出規制緩和に関する緊急要望

（2019 年 香港における九州産農水畜産物に対する放射能検査の規制緩和に関する要望）
➡ 2021 年 1 月より、国内一部地域を除き大幅緩和

観光振興

アフターコロナに向けた観光業の再生



・「ツール・ド・九州（仮称）」2023 年度開催へ向けた準備
（オール九州での自転車「国際ロードレースイベント」）
➡ 大会方向性、時期、開催候補地が決定
大会基本計画書の策定に着手

・アウトバウンド早期活性化
➡ アウトバウンド推進会議にて、取組の方向性を協議・決定
➡ 九州旅行博覧会（2021 年 2 月）にて、
九経連プレゼンツ”World Now"（気運醸成）を実施

産業振興

ベンチャー振興／産業創出





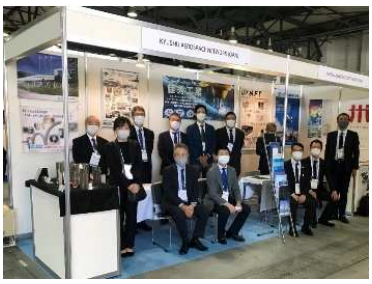
・「StartupGo!Go!2020」、「九州・山口ベンチャーマーケット 2020」など各種マッチングイベントの開催
➡ コロナ禍によりオンラインにてピッチコンテスト実施

・大学シーズの事業化を目指す九州・大学ベンチャー振興会議の開催
➡ 各大学提出シーズ 19 件に対して 4,300 万円配分

・九州・大学発ベンチャービジネスプランコンテストの開催
➡ 43 チームが応募、宮崎大学がグランプリ（大賞）

・立命館アジア太平洋大学（APU）×九経連 協働プロジェクト
➡ APU 起業部学生向けオンラインセミナー（22 名参加）

航空宇宙産業の振興

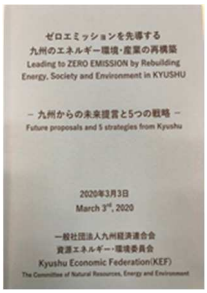


・航空部品クラスターQAN によるエンジンフォーラム神戸出展
➡ 商談件数 17 件、九州の航空機産業をアピール

・内之浦射場活用研究会活動を実施
➡ 研究テーマの具体化・実現に向けた
「必要な取組み」及び「国への要望」を協議

・第 17 回種子島ロケットコンテストの開催
➡ オンライン形式のプレゼンコンテストを実施、40 チーム参加

「九州未来エネルギー提言」の具現化



提言項目

1)再エネの主力電源化
2)蓄電エネの社会実装
3)脱炭素化の面的展開
4)原子力の着実な運用
5)環境金融の啓発

・具現化に向けた課題整理
① 九州エネルギー関連ビジョン策定 WG：With コロナ下での具現化方策検討
② 委員会：九州未来エネルギー提言に関する討議
③ 企画部会：ESG投資/英国の先進事例研究
➡ 九州-英国を結ぶ、オンライン・ワークショップ（2021 年 2 月）

（九州の未来のエネルギーに関する提言／2020 年 3 月）
世界が今世紀後半の早い段階でのカーボンニュートラル化を目指す中で、経済の根幹であるエネルギー分野において、3E+S を着実に実施しながら、ゼロエミッション化、イノベーションの 牽引、地域活性化、世界展開を九州が先導することで、日本の経済発展につなげるべき。

九州における Society5.0 実現に向けた課題解決支援

（各委員会、セミナー、国際会議等のオンライン対応）





・各委員会・各部の課題や事業における課題解決に向けた、ICT 利活用の適用検討
（各種ソリューションや事例等の情報収集、意見交換）

・コロナ禍での各委員会・各部の活動のオンライン対応促進のため、システム・機器等の導入、マニュアル作成等を実施。

Society5.0 実現に向けたセキュアな社会の構築





・サイバーセキュリティ推進 WG や九州経済産業局等との連携による経営者向けセミナー等の企画・開催
① サイバーセキュリティ推進WGによる有識者との意見交換
（2020年 5 月、8 月、10月、12月／オンライン実施）
② サイバーセキュリティセミナー
（2020年8月142名、2021年 2 月142名／オンライン開催）
③ 九州サイバーセキュリティシンポジウム
（2021年3月 参加申込者総数836名／オンライン開催）
➡ 最新情報の発信により、参加各社のセキュリティ対策に寄与
④ 技術者向け勉強会の実施（2020年12月 30名）
➡ 企業毎にチーム編成し、サイバー攻撃対策の机上シミュレーションをオンラインにて実施、セキュリティ対策の重要性を再認識

・サイバーセキュリティお助け隊実証事業（経済産業省事業）への協力および実証事業参加（2020 年 9 月～3 月）
➡ 九州（鹿児島・沖縄除く）での実証事業者への協力および九経連も参加（参加企業数:54 社、1,180 端末）し、中小企業向けセキュリティ対策サービスとしての有効性を確認

Society5.0 時代に必要な ICT 人材の育成



・大学院生・大学生向け実践インターンシップ（7 社 8 名参加）
目的）学生の実践的スキル獲得、企業の人材育成ノウハウ蓄積
➡ 企業側：人材育成の場としても機能
学生側：自身の現状を見つめ、理解し、能力を伸ばす機会

・社会人向けリカレント「セキュリティ研修（enPiT-Pro、SECKUN）、データ人材育成プログラム作成事業（ADS）」への支援・協力
➡ 産学官連携の人材教育事業に協力し、人材育成に寄与

雇用／医療問題への対応

多様な人材の活躍機会確保



・「KYUSHU　NEXT」の開催（2020 年 10 月）
参加者 146 名（男性 103 名、女性 43 名）
パネルディスカッション 「九州のニューノーマルとは」
➡ コロナ禍により進んだもの、発見したもの等を取り上げ、「女性活躍」「デジタル化」「地域成長」への影響を議論

・「コロナ下における働き方の多様化」セミナー（2020 年 3 月）
出席者　99 名
➡ 中小企業等が副業人材を安価に活用した事例を紹介

九州国際医療機構



・外国人受け入れに関する医療者向けセミナー（2020 年 11 月）
参加者 50 名（医療機関 30 名）
座長：福岡市民病院　副院長　東秀史氏
➡ コロナ禍の外国人受入状況、医療機関の患者受入の現状、日中間の医療データ連携の新たなプラットフォーム構築を共有

社会インフラ基盤の整備

九州域内空港の有効な利活用・域内各空港間連携促進



・今後の港湾・空港のあり方に関するシンポジウム（2020 年 12 月）
～アフターコロナ時代の交流と活力を支えるために～
➡ 九州各県の担当者の情報交換を行う仕組み作りを推進中

持続可能な地域交通ネットワーク構築促進



・九州地域の新たな地域モビリティ創出を検討する研究会の設立
➡「きやま地方創生モビリティ研究会」発足（2020 年 12 月）
2021 年度実証に向けた準備を推進中

国際経済交流の推進

九州企業の海外ビジネス展開支援





・「九州プロモーションセンターin ハノイ」の開設
プレオープン式典の開催（2020 年 11 月）
九経連の協力の下、カミチク・ベトナム JSC がベトナム外務省との契約主体となり、福岡地所系列㈱Zero-Ten Park（シェアオフィス運営）と連携し、九州とベトナムとの交流活動のシンボルタワーを開設
➡ 来場者アンケート）九州地域への関心事項として直接貿易、観光産業、技能実習生などに関するものが多く寄せられる

WEB 活用による国際イベントや海外関係機関との情報共有



・山東省商務庁との WEB 会談（2020 年 7 月）
➡ 「九州から中国への農水産物輸出拡大、コロナ下での交流拡大」をテーマに、中国側の税関幹部、在福岡中国総領事館等も交えた会談を実施



・シンガポール・ビジネスウェビナー（2020 年 9 月）
➡ With コロナのデジタル化を見据え、テックイノベーションによる競争力と国民生活の向上を目的に様々な施策を展開するシンガポールの最新ビジネス事情をオンラインで紹介

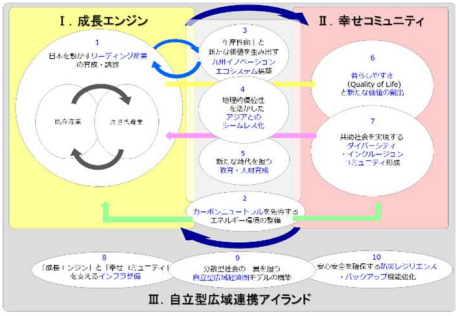
・タイ・ビジネスウェビナー（2020 年 11 月）
・タイ経済交流セミナー&個別相談会（2021 年 3 月）
➡ コロナ禍におけるサプライチェーンの最適化を見据え、生産拠点の候補地として、また魅力的な市場の一つとして九州とタイ王国との経済交流の促進を目的に開催



・九州・ベトナム貿易促進セミナー&個別相談会（2021 年 2 月）
➡ 九州・ベトナム経済交流ミッションの延期に伴い、九州とベトナム間の貿易拡大に資することを目的として、現地工業団地や物流事情に関する分野についての事例をオンラインで紹介

九経連 60 周年事業

「九州将来ビジョン」策定



・「九州将来ビジョン検討特別委員会」を設置し検討
➡ ビジョンの 3 本の柱
Ⅰ．新たな時代の成長エンジン
Ⅱ．心の豊かさを成長につなぐ幸せコミュニティ
Ⅲ．自立型広域連携アイランド

・ビジョン実現に向け、中期事業計画（2021～2023 年度）を策定し、2021 年度より活動を推進

2020 年度 主な事業の KPI

	活　動	KPI	2020 年度目標	2020 年度実績
農林水産業	アジア等への農林水産物の輸出拡大を促進	農産物輸出額 （2020 年 1～12 月）	560 億円	483 億円
		林産物輸出額 （2020 年 1～12 月）	160 億円	151 億円
		水産物輸出額 （2020 年 1～12 月）	480 億円	297 億円
観光振興	インバウンドの多様化 ～ 欧米豪＆中国インバウンド誘致強化	観光消費額	3.3 兆円	1.1 兆円
産業振興	航空宇宙産業の育成	新規参入企業数	1 件	0 件
	「九州未来エネルギー戦略」の具現化	戦略毎のアライアンス組成数	1 件	0 件
	新事業創出、社会課題の解決に向けた地域協働プロジェクトの推進	開発実績件数	2 件	2 件
	オール九州でのベンチャー・エコシステムの構築	有望な大学シーズへのギャップ資金提供	8,400 万円	4,300 万円
	Society5.0 時代に必要な ICT 人材の育成	社会人向けリカレント教育の場の創出件数	1 件	1 件 厚生労働省 × 九州大学 ｻｲﾊﾞｰｾｷｭﾘﾃｨ教育訓練ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ 【SECKUN】
スマートシティ	スマートシティの本質に関する企業・団体への理解促進、連携意識の向上	スマートシティ実証実験の実施件数（FDC と連携）	1 テーマ	1 テーマ
国際交流	アジア各国・地域と締結した MOU 活用による経済交流拡大等	九州の対世界輸出額 前年比	5%UP 7.0 兆円	5.9 兆円 (暦年統計値)
人口減少社会	九経連専用のマッチングアプリを活用した男女出会いの場を提供	プラットフォームへの参加企業数	12 社	17 社
医療問題対応	「九州国際医療機構」を通じた地域創生	医療ツーリズム受入医療機関新規獲得件数	5 件	5 件

Ⅱ　総会・役員会・他団体との取り組みなど

総会・理事会・役員会など

開催日	会合名	内 容
総会		
2020/06/12	第 60 回定時総会 (福岡市)	<議事> 報告事項 1：2019 年度事業報告、 2020 年度事業計画及び収支予算 報告事項 2：アフターコロナを見据えた 2020 年度事業の再構築（新規・強化） 第 1 号議案：2019 年度収支決算(案) 第 2 号議案：理事、監事選任(案)
理事会		
2020/05/20	第 159 回理事会 (書面開催)	<議事> 第 1 号議案：理事、副会長 候補者選定（案） 第 2 号議案：審議員、諮問委員、顧問 選任（案） 第 3 号議案：2019 年度 事業報告(案) 第 4 号議案：2019 年度 収支決算（案） 第 5 号議案：新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 2020 優先事業の方向性（案） 第 6 号議案：第 60 回 定時総会の招集及び 会議の目的事項(案)
2020/06/12	第 160 回理事会 (書面開催)	<議事> 第 1 号議案：副会長選任(案) 第 2 号議案：代表理事（第二会長職務代行） 選任（案）
2020/10/01	第 161 回理事会 (福岡市)	<議事> 第 1 号議案：審議員・諮問委員・顧問 選任（案）
2021/03/23	第 162 回理事会 (福岡市)	<議事> 第 1 号議案：審議員、諮問委員、顧問 選任(案) 第 2 号議案：2021 年度事業計画(案) 第 3 号議案：2021 年度収支予算(案) <報告> 今後の主要スケジュール、第 72 回九州経済懇談会
正副会長・委員長会議		
2021/02/01	正副会長・委員長会議 (福岡市)	<議事> 九州将来ビジョン並びに中期事業方針（案）
顧問会		
2020/12/02	顧問会 (東京)	<議事> 九経連の主な活動状況

会員懇談会など

開催日	会合名	内 容
沖縄連携フォーラム		
2020/12/09	沖縄連携フォーラム (那覇市) ＊沖縄県経済団体会議との共催	<テーマ> 沖縄のポテンシャルを原動力に、九州から日本を動かす <報告①> 「沖縄振興の成果と課題について～5 次 50 年の沖縄振興を振り返る」 沖縄振興開発金融公庫 理事長 川上好久氏 <報告②> 「新・沖縄振興計画 2022～日本の宝、世界の宝、優しさ あふれる島々を目指して～」 沖縄経済同友会 代表幹事 渕辺美紀氏 <意見交換>
九州女性の会		
2020/04/15	企画会議 (福岡市)	<議題> ・ 会員アンケート結果について ・ 2020年度の企画について ・ 参画拡大に向けた考え方
2020/08/20	8 月例会 (福岡市)	<講演> 演題：博多から世界へ ～ミシュランシェフが、今、伝えたいこと～ 講師：Restaurant Sola シェフ 吉武 広樹 氏
2020/10/21	10 月例会 (福岡市)	<委員会活動への参画> ・ 「2020 KYUSHU NEXT ～われわれはどうやって九州を動かしていくのか～」 少子高齢化・雇用委員会主催セミナー
2020/12/09	12 月例会 (福岡市)	<講演> 演題：地域を元気に。自分も元気に！ 講師：九州旅客鉄道㈱ 博多駅長 中野 幹子 氏
2021/03/24	企画会議 (福岡市)	<議題> ・ 2021年度の企画について ・ 参画拡大に向けたアイデア等

九州地域戦略会議

開催日	会合名	内 容
2020/05/22	第 37 回九州地域戦略会議 (WEB 会議)	<審議> ・ 新型コロナウイルス感染症への対応について ・ 九州・長崎IRを活かした九州創生の取組について <その他> ・ 九州プロモーションセンター・ハノイについて ・ ツール・ド・九州・山口(仮称)について ・ 第17回夏季セミナーについて

2020/10/30	第 38 回九州地域戦略会議 (山口市)	<審議> ・ 新型コロナウイルス感染症への対応と九州創生について ・ 九州・山口各県の状況について ・ 新型コロナウイルス感染症を踏まえた「九州創生」について ・ 九州 IR 推進協議会(仮称)について ・ 再生可能エネルギー産業化を目指すアクションプラン(九州モデル)の改定について ・ ツール・ド・九州・山口(仮称)について ・ 決算・予算、役員選任 <報告> ・ 九州・沖縄文化力推進会議 R3 年度事業計画(案)等
2021/03/24	臨時九州地域戦略会議(書面開催)	<協議事項> ・ 役員の選任について <提案内容> ・ 九州地域戦略会議監事の選任について
2020/04/16	幹事会 (WEB 会議)	<議題> ・ 第37回九州地域戦略会議の開催について ・ 第37回九州地域戦略会議 議題について
2020/08/28	幹事会 (WEB 会議)	<議題> ・ 第38回九州地域戦略会議の開催要領(案)について ・ 第38回九州地域戦略会議 議題について
2021/02/09	幹事会 (WEB 会議)	<議題> ・ 第18回夏季セミナーについて ・ 第39回戦略会議に係る議題等について ・ その他
再生可能エネルギーへの取り組み		
2020/09/28	再生可能エネルギー産業化推進委員会 第 1 回委員会 (WEB)	<議題> ・ 実務者会議からの報告 ・ 改定アクションプランの確認審議 ・ 事務局報告 ・ その他
2021/03/11	再生可能エネルギー産業化推進委員会 第 2 回委員会 (WEB)	<議題> ・ 実務者会議からの報告 ・ リーフレット見直し報告 ・ 事務局報告 ・ その他
2020/08/21	第 1 回地熱・温泉熱エネルギー産業化実務者会議 (WEB)	<議題> ・ APに関する各県からの状況報告 ・ 地熱・温泉熱PJ組成件数 ・ APのフォローアップ、見直し ・ 再エネ委員会からの報告 令和元年度再エネ委等
2021/02/25	第 2 回地熱・温泉熱エネルギー産業化実務者会議 (WEB)	<議題> ・ APに関する各県からの状況報告 ・ APのフォローアップ、見直し ・ 再エネ委員会からの報告 ・ 今後の取り組み予定 <セミナー> 電力中央研究所 西日本地熱発電(株)
2020/09/04	第 1 回海洋エネルギー産業化実務者会議 (WEB)	<議題> ・ 各委員の取り組み状況・翌年度計画報告 ・ APのフォローアップ、見直し ・ 再エネ委員会からの報告 ・ 今後の実務者会議活動
2021/02/12	第 2 回海洋エネルギー産業化実務者会議 (WEB)	<議題> ・ APに対する取り組み報告 ・ APのフォローアップ、見直し ・ 再エネ委員会からの報告 ・ 翌年度活動計画 ・ <セミナー> 長崎海洋アカデミー
2020/09/03	第 1 回水素エネルギー産業化実務者会議 (WEB)	<議題> ・ APに対する取り組み報告 ・ APのフォローアップ、見直し ・ 再エネ委員会からの報告 その他
2021/03/02	第 2 回水素エネルギー産業化実務者会議 (WEB)	<議題> ・ APに対する取り組み報告 ・ APのフォローアップ、見直し ・ 再エネ委員会からの報告 ・ その他
2020/05/23	低炭素社会・九州モデル推進 WG 第 1 回推進 WG (書面開催)	<議題> 2020 年度重点戦略について
2020/10/29	低炭素社会・九州モデル推進 WG 第 2 回推進 WG (書面開催)	<議題> ・ 2020年度重点戦略について

経済団体等との懇談

開催日	会合名	内 容
九州経済を考える懇談会		
2020/07/13	第 1 回懇談会 (福岡市)	<議題> ・ 九州オープンイノベーションセンターについて ・ Withコロナ・Afterコロナに向けての課題共有と意見交換 ・ スーパーシティ構想に向けて
2020/11/16	第 2 回懇談会 (福岡市)	<議題> ・ ＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）を推進する人材の育成
2021/03/02	第 3 回懇談会 (福岡市)	<議題> ・ コロナを契機としたサプライチェーンの見直しと本社機能の地方分散の動きを踏まえた九州の取り組み ・ 九州デジタル経営塾について ・ 2021年度「九州経済を考える懇談会」のあり方について
九州経済団体 総務担当者会議		
2020/04/03 2020/05 2020/06/09 2020/07/03 2020/08/04 2020/09/01 2020/10/02 2020/11/04 2020/12/03 2021/01 2021/02/16 2021/03/11	4 月例会 5 月例会（書面開催） 6 月例会 7 月例会 8 月例会 9 月例会 10 月例会 11 月例会 12 月例会 1 月例会（書面開催） 2 月例会 3 月例会 (福岡市)	<議題> 各団体の活動状況

Ⅲ　委員会活動

九州将来ビジョン検討特別委員会

開催日	会合名	内　容
2020/07/20	第１回委員会 （福岡市）	＜議題＞ ・ 将来ビジョン策定の目的と進め方 ・ 九州を取り巻く環境の分析 ・ 九州のありたい姿検討 ・ 九経連の位置付け・役割検討 ➢ 事務局説明、意見交換
2020/09/17	第２回委員会 （福岡市）	＜講演＞ 演題：「30 年後に向けた九州経済発展戦略」について 講師：公益財団法人　九州経済調査協会 事業開発部長　兼　BIZCOLI 館長 岡野 秀之 氏 ＜議題＞ ・ ありたい姿とその実現に向けたテーマ検討 ・ 次回までのスケジュール確認 ➢ 事務局説明、意見交換
2020/12/07	第３回委員会 （福岡市）	＜議題＞ ・ 前回委員会以降のWGでの検討状況について ・ 本日のゴールと今後のスケジュール確認 ・ ビジョン検討結果について ➢ 事務局説明、意見交換
2021/02/17	第４回委員会 （福岡市）	＜議題＞ ・ 前回委員会以降の検討状況について ・ 検討スケジュールの確認と本日確認したいことの共有 ・ 中期事業計画策定の考え方と事務局案について ➢ 事務局説明、意見交換
2020/06/23	第１回 WG （福岡市）	＜議題＞ ・ 将来ビジョン策定目的と考え方検討 ・ 九州を取り巻く環境分析 ・ 九経連の役割検討 ➢ 事務局説明、意見交換
2020/07/07	第２回 WG （福岡市）	＜議題＞ ・ 各メンバーが考える九州のありたい姿についての意見交換 ➢ 事務局説明、意見交換
2020/07/28	第３回 WG （福岡市）	＜議題＞ ・ 九州のありたい姿の方向性検討 ・ 九経連が取り組むテーマ検討 ➢ 事務局説明、意見交換
2020/08/07	第４回 WG （福岡市）	＜議題＞ ・ 九経連が取り組むべきテーマの検討 ➢ 事務局説明、意見交換
2020/09/01	第５回 WG （福岡市）	＜議題＞ ・ ありたい姿実現に向けての各テーマ候補の意義の共有 ➢ 事務局説明、意見交換
2020/09/25	第６回 WG （福岡市）	＜議題＞ ・ ありたい姿のカテゴリーと各テーマの相互の関係性の整理 ➢ 事務局説明、意見交換
2020/11/17	第７回 WG （福岡市）	＜議題＞ ・ WGとしてのビジョン案の決定 （委員会付議に向けて） ➢ 事務局説明、意見交換
2021/01/18	第８回 WG （福岡市）	＜議題＞ ・ 中期事業計画案の策定の考え方の共有 ・ 事務局原案の検討 ➢ 事務局説明、意見交換

資源エネルギー・環境委員会

開催日	会合名	内　容
2020/07/22	第１回委員会 （福岡市）	＜講演＞ 「コロナウイルスと地球温暖化問題」東京大学公共政策大学院教授　有馬　純　氏 ＜パネルディスカッション＞ 「九州のエネルギーの強みを活かした地域活性化戦略」 （モデレータ）九州大学副学長・主幹教授 佐々木一成 氏 （パネリスト）東京大学公共政策大学院教授 有馬　純 氏 九州電力㈱コーポレート戦略部門 部長 松本一道 氏
2021/02/16	第１回企画部会 （福岡市）	＜講演＞ 「ESG・サステナビリティに係る金融テーマと今後の企業経営に求められるもの」 日本政策投資銀行九州支店　業務課長　川崎　哲史　氏 ＜講演＞ 「英国からの視点：英国の気候変動政策とアクションについて」 Carbon Trust Managing Director Hugh Jones　氏 ※在大阪英国総領事館　セーラ・ウテン総領事挨拶 ※駐日英国大使館後援　（ウェビナー、同時通訳） ＜議題＞ ・2020 年度事業報告 ・2021 年度事業計画骨子（案）

産業振興委員会

開催日	会合名	内　容
2021/03/10	第1回委員会 (オンライン併用) （福岡市）	＜議題＞ ・ 2020年度事業報告 ・ 2021年度事業計画（案） ＜講演＞ 演題：感染症・米中摩擦時代のデジタルものづくり戦略 講師：東京大学大学院経済学研究科教授 ものづくり経営研究センター長 藤本　隆宏　氏

2020/09/10	第１回企画部会	＜議題＞ ・ 2020年度 産業振興委員会 事業計画・進捗状況 ＜議題＞ 演題：我が国ものづくり産業が直面する課題および DX（ﾃﾞｼﾞﾀﾙ・ﾄﾗﾝｽﾌｫｰﾒｰｼｮﾝ） 講師：経済産業省 製造産業局 ものづくり政策審議室　　室長 矢野 剛史 氏
2021/02/12	第2回企画部会 ⇒新型コロナ感染拡大による緊急事態宣言延長のため書面審議	＜議題＞（書面審議） ・2020 年度 産業振興委員会 事業報告 ・2021 年度 同委員会 事業計画（案） ※先進工場見学会は 2021 年度へ見送り
ベンチャー支援		
2020/11/26	StartupGo!Go!2020 (福岡市)	＜内容＞ ・ 国内外32のStartUpが優勝をかけて行うThePitchを開催。 (起業家万博・甲子園への出場権、NEDO「TCP」への選抜権、総務省NICT・経済産業省NEDOの九州予選を兼ねる) ・ DX等に関するテーマ別セッション (主催：(一社)Startup GoGo)
2020/11/04	九州・山口ベンチャーマーケットKVM2020 (福岡市)	＜内容＞ ・ 九州・山口ベンチャーアワーズ(九州9県選抜ベンチャー18社のピッチコンテスト) (主催：九州・山口ベンチャーマーケット実行委員会)
2020/12/21	第20回九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト (福岡市)	＜内容＞ ・ コンテスト(43チーム応募) ・ 表彰式 グランプリ他の表彰（九経連賞含む） (主催：九州ニュービジネス協議会等)
2021/02/22	第５回九州・大学発ベンチャー振興会議 (福岡市)	＜議題＞ ・「九州・大学発ベンチャー振興会議」活動報告 ・ 大学からの報告 ・ シーズ事業化の進捗状況 ・ 企業ニーズと大学シーズとのマッチング結果 (事務局：(一社)九州地域産業活性化センター、FFGVC、九経連)
中堅・中小企業の生産性向上への取り組み		
2020/11/27	生産性向上Webセミナー (オンライン、福岡市)	＜講演①＞ 演題：我が国ものづくり産業が直面する課題および DX(デジタル・トランスフォーメーション) 講師：九州経済産業局 地域経済部 製造産業課　　課長 今村 芳仁 氏 ＜講演②＞ 演題：DX（デジタル・トランスフォーメーション）先進取組事例 講師：株式会社ワイビーエム 代表取締役　　吉田 力雄 氏 金剛株式会社 製造本部開発・設計グループリーダー　山下 暁 氏 ＜講演③＞ 演題：中小企業の生産性向上支援について 講師：中小企業基盤整備機構九州本部 九州本部長　　橋本 大哉 氏

観光委員会

開催日	会合名	内 容
2021/03/26	第１回委員会 （福岡市）	＜議題＞ ・ 2020年度の活動報告 ・ 2021年度事業計画（案） ・ 九州観光目標について ＜講演＞ ・演題：九州観光デジタル変革のすすめ方 ～コロナ禍をチャンスとした両利きの地域経営～ ・講師：内閣府クールジャパン地域プロデューサー 陳内 裕樹 氏
2020/12/11	第１回企画部会 （福岡市）	＜議題＞ ・ 2020年度の主要事業進捗
2021/03/10	第２回企画部会 （福岡市）	＜議題＞ ・ 2020年度の事業報告 ・ 2021年度の事業計画案（案）
サイクルツーリズムの推進（ツール・ド・九州）		
2020/07/08	ツール・ド・九州・山口(仮)検討委員会 第１回会議 （福岡市）	＜議事＞ ・報告：これまでの経緯と概要説明 ・協議：「ツール・ド・九州・山口(仮)第１回大会の検討
2020/10/15	ツール・ド・九州・山口(仮)検討委員会 第１回会議 （福岡市）	＜議事＞ ・「ツール・ド・九州・山口(仮)」検討委員会報告書についての報告と協議

農林水産委員会

開催日	会合名	内 容
2020/07/30 ～08/17	第１回委員会 (書面開催)	＜議題＞ ・2019 年度活動実績 ・2020 年度活動計画 ・2020 年度農林水産業の振興に関する国への要望（案）
2020/10/19	第２回委員会	＜議題＞ ・九経連クラウドファンディング ・農林水産業の振興に関する国への要望活動 ・九経連、木造ビル構造標準モデル普及事業 ・森林環境(譲与)税の利活用に関する提言(案) ・九州の食輸出協議会(事務局:九経連)の取り組み ＜事例紹介＞ 演題：「多様な人材が集積するアグリガーデンスクール＆アカデミーの挑戦！」 ―「医」につながる農業を担っていく人材育成を目指して― 講師：(株)アグリガーデンスクール＆アカデミー 代表取締役社長 堂脇 広一 氏 演題：「木造ビル普及に向けた Fukuoka Timber Building Lab の取り組み」 講師：Fukuoka Timber Building Lab 代表 倉掛 健寛 氏 ＜講演＞ 演題：「養殖業成長産業化総合戦略について ～マーケット・イン型養殖に転換し需要を掴みながら成長産業化の実現へ～」 講師：水産庁 増殖推進部栽培養殖課 課長補佐 木原 崇彰 氏 演題：「新型コロナウイルスが農業に与える影響について」 講師：㈱農テラス 代表取締役 山下 弘幸 氏

2021/3/15	第３回委員会 (Web 併用開催)	＜議題＞ ・2020 年度活動実績 ・2021 年度活動計画 ・農林水産業の振興に関する国への要望(案) ＜講演＞ 演題：「鶏糞の活用による海の環境改善と水産資源の回復に向けた取り組み～これまでの実績と今後の実行戦略～」 講師：トリゼンオーシャンズ(株) 代表取締社長　河津　善博　氏 ＜講演＞ 演題：「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略～マーケットイン輸出への転換のために～」 講師：農林水産省　九州農政局 地方参事官　小林　清史　氏
2020/06/17 ～06/25	第１回企画部会 （書面開催）	＜議題＞ ・企画部会委員の交代について ・九州の「食」の輸出推進への取組概要 ・「経団連・九経連共催　農業活性化に向けた企業タイアップセミナー」について ・2020 年度「九州食堂」事業の概要について ・新型コロナの影響に関するアンケートを踏まえた追加要望項目について
2021/02/18	第２回企画部会 (Web 併用開催)	＜議題＞ ・2020 年度活動実績 ・九州食堂事業（旧「社食で地産地消」事業） ・2021 年度農業・畜産業関係要望事項(案) ・2021 年度活動計画(案) ＜講演＞ 演題：「改正種苗法で何が変わるのか～改正の背景とポイント～」 講師：農林水産省　九州農政局 経営・事業支援部 地域食品・連携課長　山野　英喜　氏 ＜事業紹介＞ 演　題：農林水産業みらいプロジェクトについて 説明者：農林中央金庫　福岡支店 営業第二班　次長　土井　崇生　氏
2020/06/03 ～06/10	第１回林業部会 （書面開催）	＜議題＞ ・新型コロナウイルスに伴う 2020 年度要望事項の追加項目について ・2020 年度木材生産現場等視察会について ・2020 年度九州の森林、林業、木材産業交流会のテーマについて ・林業部会委員・オブザーバーの変更について ・2020 年度木材輸出関連招聘事業の予定について
2021/02/15	第２回林業部会 (Web 併用開催)	＜議題＞ ・2020 年度林業部会活動実績について ・2021 年度中央省庁等への要望内容について ・2021 年度林業部会事業計画について ・木造ビルの可能性を考える研修会について ・2020 年林業関係輸出実績 ＜講演＞ 演題：東京チェンソーズの取り組みについて 講師：㈱東京チェンソーズ 代表取締役　青木　亮輔　氏
2020/06/22 ～06/29	第１回水産部会 （書面開催）	＜議題＞ ・2019 年度「九州食堂」事業について ・新型コロナウイルスの影響に関するアンケート調査結果 ・2020 年度水産部会活動計画(案)について ・水産業アクションプランの見直しについて ・国への要望書(案)について
2021/02/24	第２回水産部会 (Web 併用開催)	＜議題＞ ・2020 年度水産部会活動実績 ・2021 年度水産部会要望事項(案)及びアクションクションプランの見直し(案) ・2021 年度水産部会活動計画(案)について
2020/09/16	第１回林業部会 調査・研究 WG	＜議題＞ ・森林環境（譲与）税用途アンケート集約結果について ・森林環境税の用途に対する経済界からの働きかけについて ・2020 年度要望活動（定例、港湾）結果について ・九経連、木造ビル構造標準モデル発表会結果について ・林業関係輸出実績について ＜講演＞ 演題：森林経営管理制度と森林環境譲与税について 講師：林野庁　九州森林管理局 次長　林　視　氏
2020/11/30	第１回林業部会 事業 WG	＜議題＞ ・2021 年度要望事項について ・中国向け木材輸出 web 商談会結果について ・木造ビルの可能性を考える研修会について ＜講演＞ 演題：災害に強い森づくりについて 講師：国土防災技術㈱ 取締役事業本部長　田中　賢治　氏
2020/11/25	林業部会 生産現場視察会	＜視察先＞ 肥後木材㈱（ﾌﾟﾚｶｯﾄ） （熊本県熊本市東区平山町） 熊本県農業大学校研修交流館（CLT） （熊本県合志市栄） ㈱有明グリーンエネルギー（ﾊﾞｲｵﾏｽ発電） （熊本県荒尾市水野） ＜参加者＞ 20 名
2021/01/07 ・03/04 2 回開催	木造ビルの可能性を考える研修会	＜内容＞ 木造ビル普及拡大について グループ討議・メーカーからのプレゼン等 講師：東京大学　教授　　腰原 幹雄 氏 桜設計集団一級建築士事務所 安井　昇 氏　　他 ＜参加者＞1 月＝81 名、3 月=50 名
2020/07/27	九州の森林・林業・木材産業交流会 in 福岡 （福岡市）	＜内容＞ 九経連、木造ビル構造標準モデル発表 ＜講演＞ 演題：木造ビルの現状と建設拡大について 講師：東京大学　教授　　腰原 幹雄 氏 演題：地方創生に向けた、需要サイドからの林業改革 講師：東京海上日動火災保険㈱ 相談役　隅　修三　氏 <九経連、木造ビル構造標準モデル発表> ・６グループより発表。桜設計集団一級建築士事務所の安井昇氏より総評。 ＜参加者＞ 228 名
2020/12/17	製材品輸出促進セミナー（福岡市）	＜内容＞ ・製材品輸出拡大を目的とした、課題、現状、対策に関するセミナー ・福岡県、JETRO 福岡共催 ・JETRO より「製材輸出に関する現状と支援」、九経連より「港湾の現状、製材輸出に取り組む上での課題、対策」等について講演 ＜参加者＞ 47 名

「九州食堂」事業 ～「社食で地産地消」「出張販売で地産地消」～

2020/09/09	第１回「九州食堂」事業実行委員会	<内容> ・2019 年度実施事業の振り返り ・給食事業者、食材提供事業者への現状ヒアリング結果 ・2020 年度「九州食堂」事業の方針(案)について
2020/10/22	第２回「九州食堂」事業実行委員会 （書面開催）	<内容> ・2020 年度「九州食堂」事業参加社食企業について ・ポスター、のぼりのデザイン変更について ・ノベルティの配布について ・出張販売事業について
2021/01/26	第３回「九州食堂」事業実行委員会 （Web 併用開催）	<内容> ・2020 年度事業の振り返り ・アンケート調査結果 ・2021 年度「九州食堂」事業の方針について ・実行委員会への新規加入候補者について
企業の農業参入促進		
2020/11/24	九経連・経団連共催 農業活性化に向けた企業タイアップセミナー (東京都・Web 開催)	<内容> ・農業の持続的発展に向けて、企業のノウハウの農業・食品産業での幅広い活用を目的に、2013 年からの「企業による農業参入セミナー」のタイトルを刷新したセミナー <基調講演> 演題：九州農業の成長産業化・活力創出 講師：農林水産省 九州農政局 局長 横井 績 氏 <プレゼンテーション> 九州各県における企業の参入状況、支援体制等について 説明者：熊本県、大分県、宮崎県の担当者 <講演> 演題：全国展開可能な農業の実践～ワールドファームの取り組み～ 講師：㈲ワールドファーム 代表取締役 上野 裕志 氏 <講演> 演題：農業活性化に向けた企業の役割 講師：㈱マイナビ 執行役員 農業活性事業部長 池本 博則 氏 <参加者＞106 名
九州の食輸出協議会		
2020/06/10 ～06/15	第１回総会 （書面開催）	<議題> ・2020 年度事業計画案 について 他
2020/09/08	第１回定例会	<議題> ・協議会活動スケジュールについて ・会員拡大活動について 他
2020/09/08	オンライン商社マッチング in福岡 （福岡市・Web 開催）	・商社と九州圏内のサプライヤーとの Web を活用したマッチングを開催
2020/12/07	第２回定例会 （福岡市）	<議題> ・活動状況報告、会員の情報交換 ・次年度活動方針案について 他
2020/12/07	中国山東省・日本九州オンライン商談会 （福岡市・Web 開催）	<内容> ・中国山東省と九経連の MOU を元に、食品農水産物等の Web 商談会を実施
2021/02/09	第３回定例会 （福岡市・Web 開催）	<議題> ・新規賛助会員紹介 ・次年度取組スケジュールについて 他
2021/02/09	九州の食輸出オンラインマッチング （福岡市・Web 開催）	<内容> ・賛助会員の取引先であるサプライヤーと商社をつなぎ Web を活用したマッチングを開催
2021/03/18	輸出推進検討会 in 鹿児島 （鹿児島市）	<議題> ・サプライヤーとのマッチング・海外バイヤーとの商談との成約向上のための改善点等について 他
2021/03/25	九州の食輸出推進チーム・九州の食輸出協議会合同会議 （福岡市）	<内容> 複数の輸出支援機関からなる「九州の食輸出推進チーム」と協議会の合同会議を行い、輸出拡大のための課題等を検討

情報通信委員会

開催日	会合名	内 容
2020/09/28	第１回委員会 (オンライン)	<議題> ・ 2020年度情報通信委員会活動報告（2020.4～8月）及び今後の予定 <講演> 演題：今何故 SDGs なのか？～経営者が理解しておくべきSDGsの背景と戦略への統合 講師：EY Japan 気候変動・サステナビリティサービス（CCaSS）リーダー プリンシパル 牛島 慶一 氏 演題：最新 ICT トレンドについて 講師：株式会社オージス総研 常務執行役員 山口 健 氏
2021/03/25	第２回委員会 (オンライン)	<議題> ・2020 年度情報通信委員会活動報告 ・2021 年度情報通信委員会事業計画案 <講演> 演題：デジタル人材育成と地域 DX 推進体制の必要性 講師：デロイトトーマツグループ ボード副議長 エネルギーセクターリーダー 磯俣 克平 氏
2020/09/15	第１回企画部会 (オンライン)	<議題> ・ 2020年度情報通信委員会活動報告（2020.4～8月）及び今後の予定 <意見交換> ・リモートワークにおける運用上の課題について <講演> 演題：ローカル５Ｇの最新動向について 講師：総務省 総合通信基盤局 電波部移動通信課 課長補佐 大塚 恵理 氏
2021/03/19	第２回企画部会 （オンライン）	<議題> ・2020 年度情報通信委員会活動報告 ・2021 年度情報通信委員会事業計画案 <意見交換> ・2021 年度の各種取組（案）について
サイバーセキュリティ推進への取り組み		
2020/05/27	サイバーセキュリティ推進WG_第１回 WG （オンライン）	<議題> ・ 第1回サイバーセキュリティセミナー(検討) ・ 月報9月号への寄稿(依頼) ・ 月報5月号への講演要旨の掲載(報告) ・ Web会議オンラインツールについて(議論)
2020/08/26	サイバーセキュリティ推進WG_第２回 WG （オンライン）	<議題> ・ 第1回サイバーセキュリティセミナー(状況) ・ 月報9月号への寄稿(報告) ・ 技術者向け勉強会(検討) ・ サイバーセキュリティお助け隊(共有)
2020/10/23	サイバーセキュリティ推進WG_第３回 WG （オンライン）	<議題> ・ 第1回サイバーセキュリティセミナー(報告) ・ 月報11月号への講演要旨の掲載(報告) ・ 技術者向け勉強会(検討) ・ 第2回サイバーセキュリティセミナー(検討) ・ サイバーセキュリティお助け隊(共有) ・ 地域SECUNITY事業(共有)

2020/12/15	サイバーセキュリティ推進WG_第４回 WG （オンライン）	＜議題＞ ・ 技術者向け勉強会(状況報告) ・ 月報3月号への寄稿(依頼) ・ 第2回サイバーセキュリティセミナー(検討) ・ 次年度の取組みについて
2020/08/31	第１回サイバーセキュリティセミナー (オンライン)	＜講演＞ 演題：テレワークに係るガバナンス構築~経営者が留意すべき法的リスクとその対応~ 講師：光雲（てるも）法律事務所 弁護士 吉井 和明 氏 演題：企業等におけるテレワーク導入事例、推進手法 講師：キャリアシフト株式会社 代表取締役 森本 登志男 氏 ＜パネルディスカッション＞ 演題：テレワークに潜むサイバーセキュリティの脅威について モデレータ：サイバーセキュリティ推進ＷＧ委員 ㈱ラック 三宅 康夫 氏 パネリスト：サイバーセキュリティ推進ＷＧ委員 ㈱QTnet 江川 哲也 氏 EYACC㈱ 杉井 弘嗣 氏 西鉄情報システム㈱ 姫野 知一郎 氏 ＜施策紹介＞ テレワーク導入に向けた各種助成金等の活用について 経済産業省 九州経済産業局 総務省 九州総合通信局 厚生労働省 福岡労働局
2020/12/21	セキュリティ技術者（実務者）向けサイバーセキュリティ勉強会 （オンライン）	「体験型ｾｷｭﾘﾃｨﾄﾚｰﾆﾝｸﾞﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑによるｽｷﾙ向上」 Kaspersky 社 KIPS トレーニングを用いたセキュリティ演習、1 チーム 4 名にて、PC 上でコンピュータ制御の施設等での業務運営を遂行、サイバー攻撃に対する対処等を通じて最大利益の確保を目指す机上シミュレーションの実践。 講師：長崎県立大学 情報システム学部 情報ｾｷｭﾘﾃｨ学科 教授 加藤 雅彦 氏
2020/02/25	第２回サイバーセキュリティセミナー (オンライン)	＜講演＞ 演題：サイバー攻撃から事業を守るために経営者、管理者がやるべきこと 講師：㈱川口設計 代表取締役 川口 洋 氏 演題：中小企業向け情報セキュリティ対策 講師：(独)情報処理推進機構(IPA) セキュリティセンター 専門員 平原 隆 氏 セキュリティプレゼンター 前田 憲太郎 氏 演題：Web サイト セキュリティ対策の基本 講師：㈱セキュアスカイ・テクノロジー 取締役 CTO 長谷川 陽介 氏
2021/03/12 ～28	第１回九州サイバーセキュリティシンポジウム （オンライン）	九州の産官学団体にとって重要かつ共通的な課題である「サプライチェーン・セキュリティ」と「人材育成」を今回のシンポジウムの主要テーマとし、多くの知見や事例を共有・議論しながら、理解・交流を深めた ＜ビデオオンデマンド配信＞ 2021/3/12～28 にかけて、テーマ①「九州のサプライチェーン・セキュリティを考える」と題して 11 プログラム、テーマ②「九州の人材エコシステム構築に向けて」と題して 12 プログラムの講演をビデオオンデマンドで配信 ＜オンライン座談会＞ 2021/3/18 に、6 つのテーマに分かれ、各テーマ毎に座長による講演と、参加者との座談を交えながら、オンラインでライブ開催

ICT 人材育成への取り組み

2020/08/14	先導的 ICT 人材育成事業 キックオフ会議 （オンライン）	＜内容＞ ・ 実践インターンシップの概要説明 ・ 昨年度の本事業参加者等から今年度参加者へのアドバイス ・ 今年度参加学生の紹介 ・ 今年度参加学生によるスピーチ（抱負等） ・ 実践インターンシップの進め方の説明
2020/12/04	先導的 ICT 人材育成事業 第 23 回成果報告会 （オンライン）	＜内容＞ ・ 今年度参加学生による実践インターンシップの参加報告（6名） ・ 修了証書授与（後日郵送） ・ 受入れ企業関係者による講評
2020/12/・09 10・16 （計３回）	データ利活用研修 (九経連会議室及びオンライン)	＜内容＞ ・ データ利活用人材の普及に向け、受講者が受講後に会社・団体・コミュニティ等で講師として普及できるようなプログラムを確立するための、データ利活用研修（18社20名参加）
2021/02/24	先導的 ICT 人材育成事業 第 24 回成果報告会及び関係者会議 （オンライン）	＜内容＞ ・ 今年度参加学生による実践インターンシップの参加報告（2名） ・ 修了証書授与（後日郵送） ・ 受入れ企業関係者による講評 ・ 2020年度の実施結果に関する報告 ・ 2020年度の振り返りと2021年度の実施内容に関する説明および議論 2021 年度実施に向けたお願い

交通委員会

開催日	会合名	内 容
2020/10/14	第１回企画部会 (福岡市)	＜議題＞ ・ 2020年度上半期活動報告及び下半期活動計画 ・ 交通基盤の整備に向けた要望活動 ＜講演＞ 演題：「昨今の自然災害への対応と国土強靭化について」 講師：国土交通省九州地方整備局 企画部長 堂薗 俊多 氏
2021/03/3	第２回企画部会 (書面開催)	＜議題＞ ・ 2020年度事業報告 ・ 交通基盤の整備に向けた要望活動 ・ 2021年度事業計画(案)

持続可能な地域交通ネットワーク構築促進

2020/12/14	第１回きやま地方創生モビリティ研究会 (佐賀県基山町)	＜概要＞ ・ MaaSやスマートモビリティを活用した持続可能な交通体系の構築による地域活性化の検討するため、佐賀県三養基郡基山町をモデル地域とした研究会を設立。 ＜議案＞ 設立趣旨 基山町の現状と課題 他地域事例 取り巻く環境の変化 基山町における想定施策 参加者：15 名
2021/3/30	第２回きやま地方創生モビリティ研究会 (佐賀県基山町)	＜概要＞ ・ 事務局作成の事業プラン(案)を研究会へ提案。提案内容に対するディスカッションを実施。 ＜議案＞ 基山町の課題と特徴 新たなモビリティ事業の提案 提案事業の実現可能性 参加者：14 名

九州域内空港の有効な利活用・域内各空港間連携促進		
2020/12/22	シンポジウム「オール九州の空港・港湾の将来像を考える」～アフターコロナ時代の交流と活力を支えるために～	<概要> ・ 新型コロナウイルス感染症対策とその影響を前提に、今後の九州の港湾・空港の持続可能かつ既存ストックの最適な活用とすることを目的に開催。 ・ 現在のコロナ禍により、アジアのゲートウェイとなる九州各県の港湾・空港の活用度はおしなべて長期間低迷せざるを得ない状況を強いられており、九州全体の視点から見たそのストックの最適な活用方法についてパネルディスカッションを行った。 <基調講演> (一財)みなと総合研究財団 理事長 山縣 宣彦 氏 慶應義塾大学商学部 教授 加藤 一誠 氏 <パネルディスカッション> テーマ：「オール九州の空港・港湾の将来像を考える」 モデレーター 慶應義塾大学商学部 教授 加藤 一誠 氏 パネリスト (一財)みなと総合研究財団 理事長 山縣 宣彦 氏 国土交通省航空局航空ネットワーク部空港計画課長 田中 知足 氏 九州電力㈱上席執行役員都市開発事業本部長 橋本 上 氏 熊本県 副知事 田嶋 徹 氏 北九州市 副市長 今永 博 氏 参加者：100 名

国際委員会

開催日	会合名	内 容
2021/03/01	委員会・特別講演会 (福岡市)	<議事> ・ 報告 国際委員会 2020年度事業実績 ・ 審議 国際委員会 2021年度事業計画(案) <特別講演> 演題：コロナ禍の世界と日本の進路を考える 講師：三菱商事㈱ 取締役 齋木 昭隆 氏
2020/11/06	企画部会・特別講演会 (福岡市)	<議事> ・ 2020年度上期事業実績・下期事業計画 <特別講演> 演題：九州プロモーションセンターin ハノイへの期待 講師： ・カミチク・ベトナム JSC 統括部長 上村 幸生 氏 ・熊本県販路拡大ビジネス課 海外ビジネス展開班 主幹 松永 祐一氏 ・明倫国際法律事務所 代表弁護士・弁理士 田中 雅敏 氏 ・(公財)国際労務管理財団〔IPM〕 理事長 池田 英人 氏 ・(一社)外国人材支援機構〔HuReDee〕 常務理事 山口 貴美雄 氏

環黄海交流事業		
2020/10/13 ～15(予定)	第 19 回環黄海経済・技術交流会議 (熊本市)	・ 2021/11/15～17に開催延期
中国との経済交流事業		
2020/07/15	山東省商務庁とのWEB会談 (オンライン開催)	<内容> ・ 中国・山東省商務庁との間で、九州から中国への農水産物輸出拡大、－Afterコロナ/Withコロナ下での交流拡大－をテーマに、中国側の税関幹部・福岡市の中国総領事館等も交えた会談を実施 <出席者> 【九州側】 (一社)九州経済連合会 会長 麻生 泰 他６名 【山東省側】 ・山東省商務庁 副庁長 呂 偉 氏 ほか７名 【山東省駐日代表処(東京都)】 ・山東省政府駐日本経済貿易代表処 首席代表 郭全涛 氏 ほか３名 【中国総領事館(福岡市)】 ・中華人民共和国駐福岡総領事館 総領事 律桂軍 氏 ほか２名
2020/12/07	山東省とのオンライン商談会 (オンライン開催)	<内容> ・ 7月のWEB会談を契機に、九州産食品の中国への輸出拡大を目指し、「九州の食輸出協議会」参画商社と山東省側のバイヤーとをオンラインで結んでの商談会を開催 <九州側参加商社> ・弓場貿易㈱ ・㈱ABC ・九州農産物通商㈱ ・九州農水産物直販㈱ ・福水商事㈱ <山東省側バイヤー> 29 社 <商談件数> 35 件
台湾との経済交流事業		
2020/09/24	台湾スマイルフェア (福岡市)	<内容> ・ 九経連スマイルプロジェクトの一環として開催 ・ 台北駐福岡経済文化弁事處、九州台湾商工会等を中心に、コロナ禍で生活費等に苦しむ台湾人留学生を支援することを目的としたもの ・ 台湾に由来する在九州商店で輸入、生産、加工された商品を販売し、売り上げの一部を台湾在日福岡留学生会へ寄付 <来場者> 約 700 名 <寄付金> 211,383 円
韓国との経済交流事業		
2020/06/24	韓日経済協会からのマスク寄贈を受けての贈呈式 (オンライン開催)	<内容> ・ 新型コロナウィルス感染症の影響で日本が深刻な衛生関係物資の不足状況に置かれている中、韓日経済協会が窓口となって資金を募りマスクを購入。九経連の斡旋によりこのうち25,000枚を九州・山口9県に寄贈いただくこととなり贈呈式を開催 <出席者> 【九州側】 (一社)九州経済連合会 会長 麻生 泰 他９名 【韓国側】 (社)韓日経済協会 会長 金 鉉 氏 他５名

2020/10/13	九州・韓国経済協力会議 2020 (オンライン開催)	<内容> ・ 環黄海経済・技術交流会議が新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期となる中、福岡市の九経連、韓国・ソウル市、東京とをオンラインで結んでの民間主体での会議を開催。 <テーマ> 日韓共通の課題～グローバル人材活用～ <出席者> 【九州側(東京からの参加を含む)】 ・(一社)九州経済連合会 会長 麻生 泰 ・(一社)日韓産業技術協力財団 専務理事 是永 和夫 氏 ほか 8 名 【韓国側】 ・(社)韓日経済協会 常勤副会長 徐錫崇 氏 ・(財)韓日産業・技術協力財団 産業協力室長 張震旭 氏 ほか 16 名 <発表者> ①(一社)九州経済連合会 国際部長 安藤 博昭 ②全経連 国際経営院 雇用革新・経営教育チーム長 鄭龍權 氏 ③(一財)日韓産業技術協力財団 専務理事 是永 和夫 氏 ④(一社)九州日韓経済交流会 専務理事 鈴木 重幸 氏
ベトナムとの経済交流事業		
2020/11/02	九州プロモーションセンター(KPC)in ハノイプレオープニングセレモニー (福岡市、ベトナム・ハノイ市)	<内容> ・ 九州とベトナムをオンラインでつなぎ、KPCオープニングセレモニーを開催。出席者を代表して一部の方々より祝辞を頂戴するとともに、センターに対する大きな期待をお寄せいただいた <出席者> 【九州側】 ・駐日ベトナム大使館 副大使 ラム・タイン・フォン 氏 ・在福岡ベトナム社会主義共和国総領事館 総領事 ヴー・ビン 氏 ・福岡県知事 小川 洋 氏 ・(一社)九州経済連合会 会長 麻生 泰 ほか約 30 名 【ベトナム側】 ・在ベトナム日本国大使館 公使 麻妻 信一 氏 ・ベトナム外務省外交団サービス局 局長代理 ホアン・トゥイ・ズオン 氏 ・ベトナム計画投資省 長官 ド・ニャット・ホアン 氏 ほか約 50 名
2020/11/20	ベトナムスマイルフェア (福岡市)	<内容> ・ 九経連スマイルプロジェクトの一環として開催 ・ 在福岡ベトナム社会主義共和国総領事館、在福岡ベトナム人協会等を中心に、コロナ禍で生活費等に苦しむベトナム人留学生を支援することを目的としたもの ・ ベトナムに由来する在九州商店で輸入、生産、加工された商品を販売し、売り上げの一部を在福岡ベトナム留学生青年協会へ寄付 <来場者> 約 800 名 <寄付金> 166,569 円

2021/02/25	九州・ベトナム貿易促進セミナー＆個別相談会 (オンライン開催)	<内容> ・ 2020年3月に派遣を予定していた「九州・ベトナム経済交流ミッション」では、九州とベトナム間の貿易拡大を一つのテーマとしていた ・ 新型コロナウィルスの世界的蔓延によりミッションを延期したことを踏まえ、工業団地や物流事情に関する説明会、個別相談会をベトナムとつなぎ開催 ・ 個別相談会では、輸出戦略、現地法人設立、現地メーカーとのマッチングの要望あり ・ 在ベトナムの支援機関とつながる好機として、盛況のうちに終了 <講演> 講演①：ベトナムでのビジネス環境について 〈講師〉(独)日本貿易振興機構ﾎｰﾁﾐﾝ事務所 経済促進ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ 近藤 秀彦 氏 講演②：最新ベトナム北部の事業環境 〈講師〉DEEP C 工業団地 日本ｾﾞﾈﾗﾙﾏﾈｰｼﾞｬｰ 土屋 博一 氏 講演③：ベトナム物流事情とベトナム日通のサービス紹介 〈講師〉ベトナム日通有限会社 課長 山田 哲臣 氏 講演④：ベトナムの物流事情について 〈 講 師 〉 KONOIKE VINATRANS LOGISTICS Co.,LTD General Director 神田 林 氏 講演⑤：九州プロモーションセンターin ハノイ開設ご報告及び目的 〈講師〉KAMICHIKU VIETNAM JOINT STOCK COMPANY 統括部長 上村 幸生 氏 参加者：122 名(講師、事務局を含む)
タイとの経済交流事業		
2020/11/26	タイ・ビジネスウェビナー (オンライン開催)	<内容> ・ 在福岡タイ王国総領事館との連携により、同ウェビナーを開催 ・ コロナ禍におけるサプライチェーンの最適化を見据え、生産拠点の候補地として、また魅力的な市場の一つとして九州とタイ王国との経済交流を促進することを目的とするもの ・ 今後タイ市場を目指す企業への海外展開等に係る支援施策ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑとして好評であった <講演> 講演①：タイ経済概況 〈講師〉在福岡タイ王国総領事館 総領事 ｱｯﾀｶｰﾝ・ｳｫﾝﾁｬﾅﾏｰｽ 氏 講演②：AJCEP や日タイ EPA についての概要 〈講師〉経済産業省通商政策局 経済連携課担当 講演③：タイ王国での取り組み事例 〈講師〉㈱高橋商店 社長 高橋 努武 氏 講演④：タイ王国市場への取り組みについて 〈講師〉福水商事㈱貿易部貿易課 課長 宇佐原 大志 氏 講演⑤：中小機構の海外展開支援施策について 〈講師〉(独)中小企業基盤整備機構 九州本部 日比野 友美 氏 講演⑥：海外展開における知的財産の留意点 〈講師〉(独)工業所有権情報・研修館(INPIT) 海外知的財産プロデューサー 前山 和夫 氏 参加者：64 名(講師、事務局を含む)

2021/03/10	タイ経済交流セミナー＆個別相談会 (オンライン開催)	<内容> ・ ＭＯＵ締結先であるタイ投資委員会(BOI)の協力を仰ぎ、タイ政府による投資奨励恩典や東部経済回廊(EEC)のインフラ整備によって、更なる経済交流が期待されることからオンラインでのセミナーを開催 ・ タイのみならずタイからＡＳＥＡＮ諸国へ事業拡大する企業の取り組み事例に加え、知的財産の留意点や支援施策等につき紹介 ・ 個別相談会では、輸出戦略、現地法人設立などに関する相談があった ・ セミナー後に開催された個別相談会も含め、在タイ王国の支援機関とつながる好機として、盛況のうちに終了 <講演> 講演①：タイへの事業進出のファシリテーターとしてのタイ投資委員会(BOI) 〈講師〉タイ王国大使館経済・投資事務所 (BOI 東京事務所) 公使　ガノッポーン・ショーティパーン 氏 講演②：タイでのビジネス環境について 〈講師〉(独)日本貿易振興機構(JETRO) バンコク事務所付 海外投資アドバイザー　高谷 浩一 氏 講演③：海外展開における失敗と成功のリアルな体験談 inTHAILAND 〈講師〉㈱わかたむ×㈱菓秀苑森長 経営企画室室長　若杉 和哉 氏 講演④：タイ進出のきっかけとアセアン近隣諸国への横展開 〈講師〉㈱清光社 執行役員海外営業統括部長兼 バンコク駐在員事務所所長 藤田　哲生 氏 講演⑤：海外展開における知的財産の留意点 〈講師〉(独)工業所有権情報・研修館(INPIT) 海外知的財産プロデューサー 前山　和夫 氏 参加者：67 名(講師、事務局を含む)
シンガポールとの経済交流事業		
2020/9/7	シンガポール・ビジネスウェビナー (オンライン開催)	<内容> ・ 福岡-東京-シンガポールを結び、ウィズ・コロナであらゆる分野でのデジタル化が求められる中、その最先端を行くシンガポールの最新ビジネス情報を提供 ・ 日星の企業間パートナーシップの例や、現地のスタートアップやイノベーション、コロナウイルスが消費行動に与える影響、現地のグローバルな金融ネットワーク、現地進出を成功させるための課題について講演 ・ 幅広い情報が提供されたため、同国でのビジネス検討の入門編として好評を得た <講演> 講演①：ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ企業の対日進出の関心及びｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙでのスタートアップエコシステム 〈講師〉ESG 地域代表(日本・韓国) 一等書記官　オン ショーン 氏 講演②：シンガポールの投資環境 ～日系企業の視点から～ 〈講師〉ジェトロ海外調査部アジア大洋州課 課長代理　新田 浩之 氏 講演③：SGX -アジアのマルチアセット取引所- 〈講師〉SGX 東京事務所 Global Sales &Origination 部門 在日代表　與 利博 氏 (一社)Startup GoGo ／GxPartners LLP 代表パートナー　岸原 稔泰 氏 講演④：世界に羽ばたく九州企業 ～リーフ株式会社と ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ医療機関との連携について～ 〈講師〉リーフ㈱　社長　森 政男 氏 講演⑤：これからのシンガポールを読み解く！ 『５』のキーワード 〈講師〉Global Partners Consulting ｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞﾏﾈｰｼﾞｬｰ　泉 美帆 氏 講演⑥：アセアンの知的財産事情とシンガポール 〈講師〉(独)工業所有権情報・研修館(INPIT) 海外知的財産プロデューサー 柳生　一史 氏 参加者：108 名(講師、事務局を含む)

行財政委員会

開催日	会合名	内 容
2021/1/20	第１回委員会 （福岡市）	<講演> 演題：世界の潮流 ESG 投資～九州・福岡の可能性～ 講師：BNP パリバ証券　グローバルマーケット統括本部副会長　中空 麻奈 氏 <報告> 国際金融機能誘致推進組織「TEAM FUKUOKA」について
2021/03/03	第２回委員会 （福岡市）	<講演> 演題：これまでの道州制議論の振返り 講師：北九州市立大学教授　南 博 氏 演題：ONE KYUSHU 地域とローカルビジネスの未来について 講師：株式会社一平ホールディングス 代表取締役社長　村岡 浩司 氏 <ﾊﾟﾈﾙﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ> 道州制に代わる九州の新たなかたち <議事> 行財政委員会 2020 年度事業報告 と 2021 年度事業計画（案）

2020/07/30	第１回企画部会 （福岡市）	＜報告＞ Fukuoka Smart East のスーパーシティ構想応募について One Kyushu サミットとの連携活用について アフターコロナＷＧチーム（仮称）の立ち上げについて
2021/02/25	第２回企画部会 （福岡市）	＜講演＞ 演題：スマートシティに資するデータ利活用について 講師：九州先端科学技術研究所　専務理事・副所長　荒牧 敬次 氏 ＜報告＞ Fukuoka Smart East 構想について ＜議事＞ 行財政委員会 2020 年度事業報告 と 2021 年度事業計画（案）

少子高齢化・雇用委員会

開催日	会合名	内 容
2021/03/31	委員会 （Web 開催）	＜議題＞ ・ 少子高齢化・雇用委員会　2020年度活動報告 少子高齢化・雇用委員会　2021 年度事業計画(案)
2020/12/04	第１回企画部会 (福岡市)	＜議題＞ ・ 2020年度　主な事業と次年度の展開について ダイバーシティ の推進に係る検討（女性活躍）
2021/02/18	第２回企画部会 (福岡市、Web 併用)	＜議題＞ ・ 少子高齢化・雇用委員会　2020年度活動報告 ・ 少子高齢化・雇用委員会　2021年度事業計画(案) ダイバーシティの推進に係る検討(女性活躍)
女性活躍推進		
2020/08/03	「KYUSHU　NEXT」開催 WG 第１回 WG (福岡市)	＜議題＞ ・ 今後のスケジュールについて ・ 基調講演の講師候補者について ・ セミナー開催方法について ・ 分科会（パネルディスカッション）のテーマについて ・ 各分科会の登壇者および、座長の選任について後のスケジュールについて
2020/09/17	「KYUSHU　NEXT」開催 WG 第２回 WG (福岡市)	＜議題＞ ・ セミナー開催概要について ・ 基調講演について ・ パネルディスカッションについて ・ 配信方法について ・ 今後のスケジュールについて
2020/11/17	「KYUSHU　NEXT」開催 WG 第３回 WG (福岡市)	＜議題＞ ・ セミナー開催報告について ・ 次年度の展開について
2020/10/21	「KYUSHU NEXT ～われわれはどうやって九州を動かしていくのか～」講演会、パネルディスカッション (Web 開催)	＜基調講演＞ 演題：「コロナ禍後のニューノーマルな生き方」について 講師：　作家　田口ランディ　氏 パネルディスカッション: 「九州のニューノーマルとは…」 コーディネーター: ㈱テノ.ホールディングス 代表取締役社長　池内 比呂子 氏 ＜女性活躍の視点＞ 座長：㈱岩田屋三越 取締役執行役員 総合企画部長 和田 金也 氏 ＜デジタル化の視点＞ 座長：嘉穂無線ホールディングス㈱ 代表取締役社長　柳瀬 隆志 氏 ＜地域成長の視点＞ 座長：㈱フラウ　　社長 濱砂 圭子 氏
2020/10/05 ～19	「保育環境改善を目的とした意向調査」	＜調査対象＞ 福岡県内の九経連会員企業　624 社 福岡県内の企業主導型保育事業者　251 社
2021/01/28	「女性活躍のための保育環境の活用　～企業主導型保育事業を考える～」 （Web 開催）	コーディネーター: 少子高齢化・雇用委員会副委員長 池内　比呂子 ＜第１部＞ 「企業主導型保育事業の現状と活用について」 内閣府　子ども・子育て本部　企業主導型保育事業等担当室　　企画官　魚井 宏泰 氏 ＜第２部＞ 「福岡市の保育の現状と取組」 福岡市　こども未来局事業企画課 課長　　徳久 秀樹 氏 ＜第３部＞ 「企業主導型保育園で広がるママ人財の選択肢」 ㈱福住　経営企画部　　伊藤　葵　氏 ＜第４部＞ 「子育て中の社員が求める保育ニーズ」 ㈱西日本新聞社 政経部経済グループ記者　　仲山 美葵 氏
外国人材関連事業		
2020/11/11	外国人留学生の九州定着に向けた意見交換会 (福岡市)	＜議題＞ 「留学生人材定着事業について」 九州大学学術研究都市推進機構 産学連携主幹　本田 一郎 氏 「九州大学留学生の現状、就職状況について」 九州大学　国際部 留学支援課長　松川 耕三 氏 九州大学　学務部 キャリア・奨学支援課長　木原 泰裕 氏 ＜意見交換会＞ 「留学生を採用している企業の事例紹介」 麻布スリーエーコンサルティング　代表業務執行役 鈴木　重幸　氏 「元留学生からみた九州企業の魅力、就職活動の課題について」 ㈱グローバルアリーナ 国際課マネージャー　　ゲトフ ステファン 氏
2020/09	海外介護学生のインターンシップ支援	＜介護学生＞ ベトナム ハノイのダイナム大学介護学部 ＜受入先＞ 社会福祉法人　学正会　３名 医療法人　イースタンクリニック　３名
2020/09/28	「K－Move スクール 日本就業研修 九経連特別セミナー」 (Web 開催)	＜講演＞ 「観光業のやりがい～なぜ観光業で働くのか～」 講師　：九州経済連合会 観光・サービス産業部長　　升本 喜之

働き方改革・人材流動化		
2020/06～07	シニア人材活用についての意向調査	＜調査対象＞ 九経連全会員企業 1,030 社
2021/03/16	「コロナ下における働き方の多様化」セミナー (福岡市、Web 併用)	＜基調講演＞ 「With/After コロナの多様な人材活用の潮流」 講師：(一社)プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会 代表理事 平田 麻莉 氏 モデレーター ：九州財務局長 大津 俊哉 氏 ＜事例紹介＞ 「副業人材の活用事例①,②」 農業生産法人 ㈱オキス 経営企画部 課長 岡本 雄喜 氏 くまもと KDS グループ 代表取締役 永田 佳子 氏 「副業人材の活用事例③,④」 KIGURUMI.BIZ㈱ 代表取締役 加納 ひろみ 氏 ㈱日添 取締役 土屋 望生 氏 「副業人材の活用事例⑤」 ライフネット生命保険㈱ マーケティング部 部長 肥田 康宏 氏 「地方公共団体における人材支援の取組」 富山県南砺市 南砺で暮らしません課 課長 市川 孝弘 氏 九州財務局 局長 大津 俊哉 氏 「金融機関における人材支援の取組」 ㈱YM キャリア 代表取締役 松浦 裕志 氏

関門連携委員会

開催日	会合名	内 容
2020/09/11	下関北九州道路第１回中央要望 (オンライン)	＜要望団体＞ ・ 下関北九州道路建設促進協議会 ・ 中国経連、九経連、関門連携委員会 ・ 下関北九州道路整備促進期成同盟会 ・ 下関北九州道路整備促進(山口県・福岡県・北九州市・下関市)各議会議員連盟等 ＜要望先＞ 国土交通省、自由民主党、公明党
2020/12/19	下関北九州道路整備促進大会 （大会中止） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため大会中止	
2021/03/18	下関北九州道路第２回中央要望	＜要望団体＞ ・ 下関北九州道路建設促進協議会 ・ 中国経連、九経連、関門連携委員会 ・ 下関北九州道路整備促進期成同盟会 ・ 下関北九州道路整備促進(山口県・福岡県・北九州市・下関市)各議会議員連盟等 ＜要望先＞ ・ 国土交通省、財務省、自由民主党、公明党、山口県及び福岡県選出国会議員 ＜特記＞ ９団体連名による要望書を上記要望先に提出

地域委員会

開催日	会合名	内 容
大分		
2020/06/19	第１回大分地域委員会 (書面開催)	＜議事＞大分地域委員会総会 ①2019 年度 事業報告 ②2020 年度 事業計画案 ③役員改選
宮崎		
2020/10/07	第１回宮崎地域委員会 (宮崎市)	＜議事＞ ①宮崎地域委員会の活動報告および事業計画説明 ②本部報告 ＜意見交換＞ 会長との意見交換 ＜講演＞「新型コロナウイルス感染症と今後の観光・地域づくりへの視点」 宮崎大学 地域資源創成学部 教授 根岸裕孝 氏

Ⅳ 関連団体活動

西日本経済協議会

開催日	会合名	内 容
2020/03/13	第１回専務理事会議 (書面開催)	＜議題＞ ・ 2020年度決議文の作成に向けて ・ 分野別実務者による6経連の連携した取組みについて
2020/04/28	第１回担当者会議 (書面開催)	＜議題＞ ・ 第62回総会の決議文の構成について ・ 2019年度要望項目の検証と2020年度決議文への要望項目について ・ Web会議について ・ 2020年度西日本経済協議会のリスケジュールの検討について ・ 各経連の分野別実務者による連携した取組み（分科会のあり方）について ・ コロナからのリカバリーに向けた西経協としての活動について
2020/06/18	第２回担当者会議 (Web)	＜議題＞ ・ 2020年度　総会および要望活動について ・ 2020年度　決議文第一次案について ・ 各経連のコロナウイルスへの対応(情報共有)
2020/08/04	第３回担当者会議 (Web)	＜議題＞ ・ 第62回総会 案内状について（報告） ・ 2020年度　決議文第二次案について ・ 2020年度　幹事会・専務理事会議の開催について
2020/09/10	幹事会 (香川県琴平町)	＜議題＞ ・ 第62回総会について ・ 要望活動について
2020/09/10	第２回専務理事会議 (香川県琴平町)	＜議題＞ 東京一極集中の是正について（意見交換）
2020/10/20	総会 (松山市)	＜議題＞ ・ 前年度活動報告 ・ 各地経済連合会からの発言 ・ 決議採択 ＜講演＞ 演題：俳句的視点が、世界を変える　～コロナ時代の五七五～ 講師：俳人　神野　紗希　氏
2020/11/19	「国土強靱化税制」の整備・創設を支援する議員懇話会 (東京都)	＜議事＞ ・「国土強靭化税制」の整備・創設に向けての要望について 2021 年度国土強靭化に資する税制改正要望事項の概要について
2020/11/19	要望活動 (東京都)	＜要望先＞ 首相官邸、内閣府、財務省、経済産業省、国土交通省、自由民主党本部
2020/11/19	第３回専務理事会議 (東京都)	＜議題＞ 東京一極集中の是正について（意見交換）
2020/12/16	第２回防災連絡会 (オンライン)	＜講話＞ 演題：中部地域の防災・減災の活動状況 講師：名古屋大学教授　福和 伸夫氏 ＜議題＞ ・意見・情報交換等
2021/01/29	第４回担当者会議 (Web)	＜議題＞ 6 経連の分野別実務者による連携した取組について

九州経済国際化推進機構

開催日	会合名	内 容
2020/05/07	2020 年度 第１回幹事会 (書面開催)	＜議題＞ ・ 2019年度事業報告、収支決算・監査報告 ・ 2020年度事業計画(案)、収支予算(案)
2020/05/29	2020 年度総会 (書面開催)	＜議題＞ ・ 2019年度事業報告、収支決算・監査報告 2020 年度事業計画(案)、収支予算(案)
2020/11/13	2020 年度 第２回幹事会 (福岡市)	＜報告事項＞ ・ 2020年度事業の進捗・現状報告 ・ 会費の返還方式 ・ 2021年度事業に係るアンケート結果報告
アジア地域との経済・産業交流事業		
2020/07/15	山東省商務庁とのWEB 会談 (オンライン開催)	＜議題＞ 中国・山東省商務庁との間で、九州から中国への農水産物輸出拡大、－Afterコロナ/Withコロナ下での交流拡大－をテーマに、中国側の税関幹部・福岡市の中国総領事館等も交えた会談を実施
2020/09/07	シンガポール・ビジネスウェビナー (オンライン開催)	イノベーション最先端都市、先端技術実験都市シンガポールの最新ビジネス情報を提供
2020/11/26	タイ・ビジネスウェビナー (オンライン開催)	コロナ禍におけるサプライチェーンの最適化を見据え、生産拠点の候補地として、また魅力的な市場の一つとして九州とタイ王国との経済交流の促進を目的に開催
2020/12/07	山東省とのオンライン商談会 (オンライン開催)	・ 7月のWEB会談を契機に、九州産食品の中国への輸出拡大を目指し、「九州の食輸出協議会」参画商社と山東省側のバイヤーとをオンラインで結んでの商談会を開催
2021/02/25	九州・ベトナム貿易促進セミナー＆個別相談会 (オンライン開催)	2020 年３月実施予定としていた「九州・ベトナム経済交流ミッション」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期。これにともない、九州とベトナム間の貿易拡大に資することを目的とした、現地工業団地や物流事情に関する分野についての事例をオンラインで紹介
2021/03/10	タイ経済交流セミナー＆個別相談会 (オンライン開催)	ＭＯＵ締結先であるタイ投資委員会(BOI)の協力を仰ぎ、タイ政府による投資奨励恩典や東部経済回廊(EEC)のインフラ整備によって、更なる経済交流が期待されることからオンラインでのセミナーを開催
海外ビジネス・経済情報提供事業		
2020/09/07 ～ 2021/03/19	海外展開支援施策説明会＆無料相談会 (オンライン開催)	新型コロナウイルス感染症の影響を勘案し、全５回をオンライン形式にて開催

海外販路開拓支援事業		
2020/07/20 ～ 24 2021/02/15 ～ 19	九州・沖縄×フランス本格焼酎国際展開チャレンジ 2020 (オンライン開催)	フランス側参加者によるリモート環境での日本国内蔵元見学および事前に商材をフランスに搬送したうえでのオンライン商談会を開催

九州農業成長産業化連携協議会

開催日	行事の名称等
2020/06/17～18	九州アグロ・イノベーション 2020(後援) マリンメッセ福岡（福岡市）
2020/10/06	九州沖縄経済圏スマートフードチェーン事業化戦略会議(後援) みらいホール＆カンファレンス（福岡市）
2020/10/27	九州ブロック輸出促進交流会(後援) 熊本地方合同庁舎（熊本市）
2020/10/30	九州農業の成長産業化に向けた 6 次産業化セミナー(後援) 熊本地方合同庁舎（熊本市）
2020/11/11～12	FOOD STYLE 2020 in FUKUOKA(後援) マリンメッセ福岡（福岡市）
2020/11/24	九経連・経団連共催 農業活性化に向けた企業タイアップセミナー 経団連会館（東京都）より Web 配信
2020/11/12～13 2020/12/08～09 2021/01/21～22	農業ビジネスの現状と未来、次代を担う中堅・若手農業人財養成コース 中小企業大学校人吉校(後援) （熊本県人吉市）

九州航空宇宙開発推進協議会

開催日	会合名	内容
2020/05/19	第 1 回幹事会 (書面開催)	＜議題＞(総会議案の事前審議) ・ 2019年度事業報告 ・ 2019年度決算報告 ・ 2020年度事業計画案 ・ 2020年度収支予算案 ・ 2020年度役員選任案
2020/07/15	総会 (福岡市,リモート併用)	＜議題＞ ・ 2019年度事業報告 ・ 2019年度決算報告 ・ 2020年度事業計画案 ・ 2020年度収支予算案 ・ 2020年度役員選任案 ＜特別講演会＞ なし
2021/03/01	第 2 回幹事会 (リモート)	＜活動状況報告＞ ・ 九航協エアロスペース・ネットワーク(QAN) ・ 小型電動航空機研究会 ・ 衛星データ利活用プロジェクト ・ オール九州による宇宙開発促進に向けた既存射場の活用研究会 ・ 九州宇宙利用プロジェクト創出研究会 (小型衛星、宇宙環境、宇宙利用) ＜協議＞ ・ 九航協の今後取り組むべき事業について ＜その他＞ 第 17 回種子島ロケットコンテストについて
2021/03/20	第 17 回種子島ロケットコンテスト（リモート）	＜講演会＞ 「H3 ロケット開発の最新情報」 JAXA 宇宙輸送技術部門 H3 プロジェクトチーム 鹿児島宇宙センター 射場技術開発ユニット 技術領域主幹 森 茂 氏 ＜プレゼンコンテスト＞ ・ロケット部門 / CanSat 部門 ＜ワークショップ＞ ・ロケット部門 / CanSat 部門
九航協エアロスペース・ネットワーク(QAN)活動		
2020/04/24	第 1 回全体会議（書面開催）	＜議題＞ ・ 2019 年度活動報告と 2020 年度活動計画 ・ エンジンフォーラム神戸 2020 概要と参加意向調査 ・ 2020 年度 QAN 活動スケジュール案 <情報提供> 「COVID-19 航空業界への影響」 ・ 三井物産㈱ 松野 亮一 氏
2020/06/26	第 2 回全体会議 (福岡市、リモート併用)	＜議題＞ ・ 2020 年度 QAN 活動計画について ・ エンジンフォーラム神戸 2020 出展について ＜講話＞ ①「JAXA 航空関連技術とオープンイノベーションへの取り組み」 JAXA 航空技術部門 次世代航空イノベーションハブ 副ハブ長 神田 淳 氏 ②「COVID-19 後の航空機産業アップデート」 三井物産㈱ 松野 亮一 氏
2020/08/28	第 3 回全体会議 (福岡市、リモート併用)	＜議題＞ ・ 新入会員紹介…㈱YSK ・ QAN2020 年度活動内容の見直しについて ・ 意見交換、情報共有 ＜講話＞ 「商談会参加に際しての準備について」 エアロ・サプライチェーン・コーディネーティング 川合 勝義 氏 「航空機業界 最新市況及び技術動向」 三井物産㈱ 松野 亮一 氏
2020/10/29	第 4 回全体会議 (リモート)	＜議題＞ ・ 神戸エアロネットワークとの情報交換会報告 ・ エンジンフォーラム神戸出展報告 ・ 次回定例会についての連絡 ・ 意見交換、情報共有 ＜講話＞ 「航空機分野の特殊工程について」 名古屋品証研㈱ 品質保証部 部長 竹内 朗 氏
2020/10/09	神戸エアロネットワーク KAN との情報交換会（リモート）	＜内容＞ ・ KAN 事業会議の傍聴 ・ KAN と QAN 間で相互に質疑応答、情報交換
2020/10/20～21	エンジンフォーラム神戸 2020 への出展 (神戸市)	・ QAN メンバー社のうち、7 社が出展 ・ 事前調整した商談を会場内で行うほか、海外企業とのオンライン商談も実施
2020/12/22	第 5 回全体会議 (リモート)	＜議題＞ ・ QAN 活動に関する意見交換 ・ 今後の活動方針についての協議 ・ 情報共有

2021/02/26	第 6 回全体会議 (リモート)	<議題> ・ 2020 年度活動報告と 2021 年度活動計画案の説明 ・ 2021 年度活動計画案についての協議 ・ 意見交換、情報共有 <講話> 「電動垂直離着陸機(evtol)の開発現状」 三井物産㈱ 松野 亮一 氏 「小型電動航空機研究会活動の紹介」 久留米工業大学 特別教授 麻生 茂 氏
小型電動航空機研究会活動		
2020/07/31 ～2020/10/21	衛星データの農作物生育管理への利用実証実験 (佐賀市)	佐賀県農業試験研究センターの実験大豆圃場において分光反射率,NDVI 計測等実験実施
2020/04/01 ～2021/03/31	衛星データの農作物生育管理への茶葉品質予測利用実証実験(大分県豊後大野市)	大分県農林水産研究指導センターの茶圃場における分光反射率,NDVI 計測等実験実施
2020/02/22	日本リモートセンシング学会九州支部 2020 年度研究発表(リモート)	<研究発表> 地表面温度を用いた農地解析 本田裕明,森山雅雄(長崎大) 衛星を用いた五島列島の椿林検知アルゴリズム開発 大山貞起,森山雅雄 (長崎大) 合成開口レーダを用いた長崎県の農耕地モニタリング 永尾俊樹,森山雅雄 (長崎大) GCOM-C 衛星による自然及び農地環境モニタリングについて小川春菜,多炭雅博 (宮崎大),森山雅雄(長崎大)
オール九州による宇宙開発促進に向けた射場活用研究会		
2020/09/03	第 3 回研究会(リモート)	<議題> 研究会での取組みの方向性について ①民間主導による「内之浦射場活用の可能性」 ・イプシロンロケットの打上げ促進における課題、課題解決に求められる取組み ・射場の機能向上に必要な設備の更新・新設、周辺環境の整備について ・小型ロケットの活用や民間ロケットの打上げ可能性について ②宇宙資源を活用した「内之浦への新しい人の流れ」の創出 ・燃焼実験施設の設置可能性と利用ニーズについて ・宇宙人材育成高度プログラム（ISU 等）の開講検討について ③九経連を通じた「国への提案内容（陳情）」の具体化について ・国への陳情に向けて（案） ・スケジュール
2020/12/15	第 4 回研究会(リモート)	<議題> (1)民間主導による「内之浦射場活用の可能性」 ①イプシロンロケットの打上げ促進 ②小型ロケットの活用、民間ロケットの打上げ可能性 (2)宇宙資源を活用した「内之浦への新しい人の流れ」 ③JSU「日本宇宙大学(仮称)」の開講 ④燃焼実験施設の建設 (3)国への陳情に向けて
2021/02/15	第 5 回研究会(リモート)	<議題> ①国への要望に向けて(要望書案説明) (1)民間主導による「内之浦射場活用の可能性」 (2)宇宙資源を活用した「内之浦への新しい人の流れ」の創出
2021/03/23	第 6 回研究会(リモート)	<議題> ①要望書について ②要望書詳細について ③要望書提出先について その他

東九州軸推進機構

開催日	会合名	内 容
2020/05/12	第 1 回実務者会議 (書面開催) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため会議中止	<議題> ・ 2020年度幹事会及び第30回総会審議資料案
2020/05/12	第 1 回幹事会 (書面開催)	<議題> 第 30 回総会議案
2020/06/10	第 30 回総会 (書面開催) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため会議中止	<議題> ・ 2019(平成31)年度事業報告 ・ 2019(平成31)年度収支決算報告 ・ 2020年度事業計画(案) ・ 2020年度収支予算(案) ・ 東九州地域の活性化推進に関する要望(案) <議決日> 令和 2 年 7 月 15 日
2020/07/10	東九州自動車道建設促進地方大会 (大会中止) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため大会中止	
2020/11/09	東九州自動車道建設促進中央大会 (東京都)	<主催> ・ 東九州軸推進機構 ・ 東九州自動車道建設促進協議会 <大会概要> ・ 大会決議 ・ ガンバロウ三唱 <出席者> 100 名
	東九州自動車道建設促進提言活動 (東京都)	<提言活動団体> ・ 東九州軸推進機構 ・ 東九州自動車道建設促進協議会 ・ 各県議会議長ほか <提言先> 国土交通省、財務省、自由民主党等

下関北九州道路建設促進協議会

開催日	会合名	内 容
2020/04/21	第 1 回幹事会 (書面開催) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため会議中止	<議題> 令和 2 年度総会議案
2020/07/10	総会(書面開催)	<議題> ・ 2019(平成31)年度事業報告 ・ 2019(平成31)年度収支決算報告 ・ 2020年度事業計画(案) ・ 2020年度収支予算(案) ・ 下関北九州道路の早期実現に関する要望(案) <議決日> 令和 2 年 7 月 31 日

2020/09/11	下関北九州道路第１回中央要望(東京都)	※関門連携委員会の項目を参照
2020/12/19	下関北九州道路整備促進大会 （大会中止） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため大会中止	
2021/03/18	下関北九州道路第２回中央要望	※関門連携委員会の項目を参照

九州・沖縄地方産業競争力協議会

開催日	会合名	内 容
2020/06/26	令和２年度 第１回実務担当者会議 (福岡市)	＜議題＞ ・ プロジェクトの進捗状況について ・ 次期Earth戦略の方向性について ・ 次期Earth戦略のスケルトン（骨子）について ・ 今後のスケジュールについて
2020/07/14	第 9 回九州・沖縄地方産業競争力協議会 (書面決議)	＜議事＞ ・ 次期Earth戦略の方向性の修正案について ・ 次期Earth戦略のスケルトン（骨子）案について
2021/02/22	令和２年度 第２回実務担当者会議 (オンライン会議)	＜議題＞ ・ 九州・沖縄Earth戦略Ⅱについて ・ 各プロジェクトの概要について ・ 今後のスケジュールについて
2021/03/23	第 10 回九州・沖縄地方産業競争力協議会 (福岡市)	＜議題＞ ・ 九州・沖縄Earth戦略Ⅱについて ・ 各プロジェクトの概要について

九州エネルギー問題懇話会

開催日	会合名	内 容
2021/03/08	九州エネルギー問題懇話会常任幹事会 (福岡市)	＜議題＞ ・ 2020年度事業報告・決算報告 ・ 2021年度事業計画・予算計画
2021/03/23	九州エネルギー問題懇話会委員会 (福岡市)	＜議題＞ ・ 2020年度事業報告・決算報告 ・ 2021年度事業計画・予算計画
2020/09/02	第１回エネルギー講演会 (Web 開催)	＜講演＞ 演題：ｴﾈﾙｷﾞｰ産業の現状・課題と今後の展望 講師：㈱伊藤ﾘｻｰﾁ･ｱﾝﾄﾞ･ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞﾘｰ 代表 伊藤 敏憲 氏
2020/10/20	第２回エネルギー講演会 (福岡市) 日本原子力学会九州支部との共催	＜講演１＞ 演題：新型コロナウイルスと福島第一原発事故から見る日本社会の課題 講師：立命館大学衣笠総合研究機構 准教授 開沼 博 氏 ＜講演２＞ 演題：福島第一原子力発電所事故の真実とコロナ禍の世界情勢 講師：作家・ジャーナリスト 門田 隆将 氏
2021/02/05	第３回エネルギー講演会 (Web 開催)	＜講演＞ 演題：脱炭素社会の実現に向けて 講師：(一財)日本エネルギー経済研究所 主任研究員 清水 透 氏
2020/11/26	会員企業見学会	＜見学＞ ・ 佐賀大学海洋エネルギー研究センター ・ 九州電力㈱玄海エネルギーパーク
2020/12/22・2021/02/03	九州教職員ネットワーク意見交換会 (Web コンテンツ掲載)	＜解説動画＞ ﾀｲﾄﾙ：エネルギー環境教育の意義 講師：長崎大学教育学部教授 藤本 登 氏 ＜実験動画＞ ﾀｲﾄﾙ：電力システムを体験してみよう 講師：長崎大学教育学部教授 藤本 登 氏 ＜授業用資料＞ ﾀｲﾄﾙ：日本の資源・エネルギー 講師：長崎大学教育学部 准教授 土肥 大二郎 氏
2020/06/10	第 116 回 エネルギー問題研究委員会 (福岡市)	＜卓話＞ 演題：エネルギーの安定供給を支える電力設備とその保全技術 講師：宮崎大学工学部教授 迫田 達也 氏
2020/10/06～07	第 117 回 エネルギー問題研究委員会 (青森県)	＜視察＞ ㈱日本原燃 原子燃料サイクル施設
2021/03/05	第 118 回 エネルギー問題研究委員会 (書面開催)	＜講演＞ 演題：ｻｽﾃｨﾅﾋﾞﾘﾃｨに係る金融ﾃｰﾏについて 講師：㈱日本政策投資銀行 九州支店 川崎 哲史 氏
適宜	講演会 (九州各県)	＜議題＞ ・ エネルギー・環境問題や放射線について 次世代層、経済団体等 15 回 808 名

知的財産権研究会

開催日	会合名	内 容
2020/05/22	第 361 回定例会 (福岡市)	＜報告＞ 「地図データ構造発明の特許保護」 ㈱ゼンリン 相良 良則 氏
2020/05/29	第 362 回定例会 (福岡市)	＜報告＞ 「ダウンロード違法化の全面拡大」 北海道大学大学院 孫 友容 氏
2020/06/19	第 363 回定例会 (福岡市)	＜報告＞ 「特許権侵害差止等請求事件「オルタネータ」事件 ～知財高裁と東京地裁の判断が違った～」 加藤合同国際特許事務所 白垣 耕一郎 氏 ＜報告＞ 「「AI 美空ひばり」から考える死者と表現活動 ～パブリシティ権を中心に～」 ひまわりてれび㈱ 古場 和美 氏
2020/07/17	第 364 回定例会 (福岡市)	＜報告＞ 「棋譜の法的保護の可能性」 森法律事務所 渕脇 明裕 氏 ＜報告＞ 「中小規模の組織における知財管理」 ㈱フジコー 山野 秀二 氏
2020/08/21	第 365 回定例会 (福岡市)	＜報告＞ 「令和２年度知財功労賞受賞 タカギの知的マネジメント」 ㈱タカギ 大山 浩志 氏
2020/08/28	第 366 回定例会 (福岡市)	＜講演＞ 「メタタグの使用と商標権の侵害（大阪地裁平成 29 年１月 19 日判決）」 西南学院大学 原 謙一 氏

2020/9/18	第 367 回定例会 (福岡市)	<報告> 「改正意匠法のまとめ及び外国意匠制度の紹介」 特許業務法人 IPX　押谷 昌宗 氏
2020/09/25	第 368 回定例会 (福岡市)	<報告> 「応用美術問題の原点」 九州大学　後藤 道子 氏
2020/10/16	第 369 回定例会 (福岡市)	<報告> 「『空飛ぶクルマ』の社会実装における社会的課題の解決に向けて ～科学技術の『倫理的・法制度的・社会的課題（ELSI）』および『責任ある研究とイノベーション（RRI）』の観点から～」 九州大学大学院　小島 立 氏 <報告> 「真正商品の並行輸入」 三菱造船㈱　谷口 真一 氏
2020/11/20	第 370 回定例会 (福岡市)	<報告> 「無料特許検索サイトを使った検索法の紹介／実演 Espacenet 及び Google Patents」 パソナナレッジパートナー　池田 豊 氏 <報告> 「スポーツと知的財産権 ～シューズ、integrity に着目して～」 九州大学大学院　安東 奈穂子 氏
2020/12/17	第 371 回定例会 (福岡市)	<報告> 「自社特許の拒絶理由通知への対応検討について」 ㈱高田工業所　阿納 浩一郎 氏 <報告> 「ＡＩを用いた類似特許抽出及び分類方法、並びに類似語抽出方法、及びＡＩシステムの概要について」 ㈱レイテック　出口 隆信 氏
2021/01/15	第 372 回定例会 （福岡市）	<報告> 「数値限定発明と均等論」 日本製鉄㈱九州　末永 哲也 氏 <報告> 「コーヒードリップバッグの特許出願および最新動向」 パナソニックＩＰマネジメント㈱ 下田 晴朗 氏
2021/02/19	第 373 回定例会 （福岡市）	<報告> 「コロナ禍と知的財産 ～医薬特許期間延長制度と強制実施許諾 外野席から見た医薬特許とTRIPs 協定?～」 ㈱安川電機　石橋 一郎 氏 <報告> 「知的財産権と個人情報 ～電子化における原本性及び行政証明～」 藤岡行政書士法務事務所 藤岡 希美 氏
2021/03/19	第 374 回定例会 (福岡市)	<報告> 「発明の周辺 ～これからの特許のあり方を考える～」 日本パテントデーターサービス㈱ 松原 幸夫 氏 <報告> 「製造誤差による侵害の判断とその対応」 ㈱三井ハイテック　麻谷 大 氏

女性の大活躍推進福岡県会議

開催日	会合名	内 容
2020/05/30	令和２年度年次大会 ～本会議の締めくくりと新たな時代を創る組織への移行～ (Web 開催)	<報告> 「7 年間の活動総括と今後の新体制の検討及び実績について」 報告者：女性の大活躍推進福岡県会議 共同代表 久留 百合子 氏 「アンケート調査結果公表」 報告者：女性の大活躍推進福岡県会議 女性人材部会長　園田 理恵 氏 <ワークショップ> キャリアストーリーや女性活躍への課題を交え、新たな体制に向けた提言 発表者： （公財）プラン・インターナショナル・ジャパン 理事 大崎 麻子 氏 NPO 法人ファザーリング・ジャパン 安藤 哲也 氏 昭和女子大学 客員教授 白河 桃子 氏

ILC アジア-九州推進会議

開催日	会合名	内 容
2020/06/23	先端加速器科学技術推進協議会 通常総会 (書面決議)	<報告> 2019 年度事業報告の件 <議事> 第一号議案：2019 年度決算報告の件 2019 年度監査報告の件 第二号議案：2020 年度事業計画の件 第三号議案：2020 年度予算の件 第四号議案：2020 年度役員選任の件
2020/10/01	先端加速器科学技術推進協議会 臨時総会 (オンライン会議)	<議題> ・部会報告 ・宣伝会議賞について ・文部科学省ロードマップの件 ・ILC の最新状況 <講演> ・東北 ILC 事業推進センターについて ・ILC 国際推進チームについて

九州・沖縄文化力推進会議

開催日	会合名	内 容
2020/05/26	令和２年度九州・沖縄文化力推進会議幹事会 ⇒新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催	<議題> 2019 年度事業報告、2020 年度事業計画 等
-	発行物	ミュージアム周遊パス（15,000 部） 修学旅行施設案内（電子パンフレット）

九州国際医療機構

開催日	会合名	内 容
2020/05/22	「WeChat」にて、九州国際医療機構・公式アカウント「KIMO 九州」を開設 （中国人への医療渡航情報発信）	＜実施＞ 九州国際医療機構の情報発信。 ・日本の医療、九州の医療・医療機関・医師と観光情報を発信 （毎週金曜日 PM7 時に記事掲載） ※フォロワー数 約 1,100 件（2021 年 3 月時点）
2020/06/18	2020 年度幹事会 （書面開催）	＜議題＞ ・2019 年度 活動報告・2019 年度 収支報告書 ・2020 年度 事業計画・2020 年度 収支計画案 ・KIMO 国際医療コーディネーター企業基準
2020/6～10	九経連の月報による医療機関の現状を寄稿・取材・発信	〈取材〉 九州国際医療機構の理事・会員・協力医療機関にコロナ禍の取組みを寄稿 ・2020 年 8 月号： 福岡記念病院 「新型コロナウイルス感染症を経験して」 ・2020 年 10 月号： 福岡赤十字病院 「新型コロナウイルス感染症への取り組み」 ・2020 年 10 月号： 聖マリア病院 外国人患者受入体制づくりについて 「Impressions of Foreigners Working in Kyushu」の取材
2020/07～10	コロナ禍における医療機関の現状調査アンケート（医療機関理事会員向け） 2020・9.16～10.8	＜実施＞ コロナ禍における医療機関の対応、課題を抽出 ・在外外国人・日本人対応事例 ・今後の外国人患者受入方針 ・希望・要望・提案事項 他
2020/11/26	主催ウェビナー開催 （オンライン開催）	＜講演＞ テーマ『コロナ禍における国際医療について』ウェビナー 座 長： 東 秀史 氏（福岡市民病院 副院長） プログラム 講 師： ・「コロナ禍における国際医療の問題点」 千葉憲哉氏（〈医〉祥仁会 理事長） ・「社会的現状をふまえた医療側からの生の声」 関口直孝氏（済生会福岡病院副院長） ・「コロナ禍における日中遠隔受診事業」 森脇誠治氏（アンドメディカル C㈱ 社長）
2020/12	九州国際医療機構ホームページに「会員ページ」を開設	＜実施＞ 会員向けのサービス拡充を企図 ※会員のみ閲覧・視聴できる環境 ・ウェビナーの動画・資料 ・会員向け特別ご奉仕条件 ・WeChat 資料 他

九州大学学術研究都市推進協議会

開催日	会合名	内 容
2020/06/03	第 1 回企画・情報会議 (福岡市)	＜議題＞ ・ 2020年度第1回通常理事会議案書について 九州大学学術研究都市推進協議会事業方針の進捗確認について
2020/07/20	第 1 回総会 (書面開催)	＜議題＞ ・ 2019年度事業報告及び収支決算について 2020 年度事業計画について
2020/07/30	第 2 回企画・情報会議 (福岡市)	＜議題＞ ・ 2021年度予算編成に関する国要望活動について 協議会事業方針の進捗確認について
2020/08/26	国省庁等への要望活動 (東京都)	＜要望先＞ ・ 文部科学省、経済産業省、国土交通省
2020/10/13	第 3 回企画・情報会議 (福岡市)	＜議題＞ ・ 2021年度OPACK事業計画・予算について ・ OPACK事業について（東京セミナーほか） 『よかまちみらいプロジェクト』について
2021/01/21	第 4 回企画・情報会議 (Web)	＜議題＞ ・ 2021年度OPACK事業計画・収支予算(案)について
2021/03/25	第 5 回企画・情報会議 (Web)	＜議題＞ ・ KGIIに関する2020年度実績集約について ・ 協議会構成団体等における取組予定（2021年度計画）の集約について ・ 協議会構成団体等における取組状況（2020年度実績）の集約について 開発事業等に関する状況について

V 事務局の取り組み

【記者会見】

2020/05/22	第 37 回九州地域戦略会議（WEB 会議、大分市・福岡市）
2020/10/30	第 38 回九州地域戦略会議（山口市）
2020/02/22	第 5 回九州・大学発ベンチャー振興会議（福岡市）

【会長コメント発信】

2020/09/16	菅新内閣の発足にあたって
2021/02/22	小川福岡県知事辞意表明に対するコメント

【プレスリリース（資料提供）】

2020/05/19	第 37 回九州地域戦略会議の開催について
2020/05/22	九州プロモーションセンターin ハノイ
2020/06/12	九経連　第 60 回定時総会の開催結果
2020/06/17	「九州の食輸出協議会（地域商社プラットフォーム）」の設立並びに食輸出相談窓口の設置
2020/06/18	韓日経済協会からのマスク寄贈を受けて Web 会議形式で贈呈式を開催
2020/07/03	第 9 回九州・沖縄地方産業競争力協議会の開催
2020/07/08	第 9 回九州・沖縄地方産業競争力協議会開催中止
2020/07/17	九経連　木造ビル構造標準モデル発表会の開催
2020/07/22	購入型クラウドファンディングを活用した第一次産業応援プロジェクトの立上げ
2020/07/28	第 5 回九州・大学発ベンチャー振興実践会議開催
2020/07/31	九経連　木造ビル構造標準モデルのリリース
2020/08/24	九州プロモーションセンターin ハノイ
2020/09/08	九経連「婚機創出事業」オンライン記者発表会
2020/09/11	農林水産省　河野農林水産大臣政務官への本会要望書の手交
2020/09/11	～がんばろう！！台湾留学生応援企画～台湾スマイルフェア開催
2020/09/25	九経連　宮崎地域委員会開催
2020/10/02	令和 2 年度九州沖縄経済圏スマートフードチェーン事業化戦略会議の開催
2020/10/05	「林業における九州の港湾施設に関する要望」の国、自治体への発送
2020/10/06	西日本経済協議会第 62 回総会及び代表者記者会見
2020/10/20	第 38 回九州地域戦略会議の開催
2020/10/23	「九州食堂」事業の実施
2020/10/29	九州プロモーションセンターin ハノイ　プレオープニングセレモニー開催
2020/11/10	ベトナムスマイルフェア 2020 開催
2020/11/17	西日本経済協議会による政府等への要望活動の実施
2020/12/03	中国山東省・日本九州食品農水産物オンライン商談会の開催
2020/12/08	【初開催】鹿児島×福岡　地域連携型オープンイノベーションプログラム「鹿福 KABUKU」
2020/12/11	「きやま地方創生モビリティ研究会」の発足
2021/02/19	九州・大学発ベンチャー振興会議開催及び記者会見の開催
2021/02/25	購入型クラウドファンディングを活用した第一次産業応援プロジェクトの立上げ
2021/03/09	「エネルギー基本計画の見直しに向けた意見～我が国のグリーン成長と脱炭素社会の実現を目指して～」の取りまとめ
2021/03/16	第 10 回九州・沖縄地方産業競争力協議会の開催

【要覧等】

2020/08	九経連要覧
2020/06/26 2020/12/11	MOU インフォメーションレター“Information Letter to Our MOU Partners” 発行・発送（6 月、12 月）
2020/10/31	九経連英文パンフレット “Organization Profile 2020-2021”

【調査・研究・報告】

毎 月	月報「あすの九州・山口」

Ⅵ　本会要望・意見等

2019/04 （参考）	**香港における九州産農水畜産物に対する放射能検査の規制緩和に関する要望** 日本産農産物の最大輸出先である香港では放射能検査が 2015 年から課されており、輸出の円滑化と鮮度保持の観点から改善が期待される中、放射能検査の撤廃もしくは大幅緩和を目的として、香港経済貿易代表部・農林水産省に対し、以下の項目を要望 1　九州産農水畜産物に対する過去の放射能検査結果の共有 2　放射能検査結果の実績に応じた九州産農水畜産物に対する放射能検査の緩和 3　商工会議所発行の原産地証明書添付を条件とした九州産農水畜産物に対する放射能検査の免除
2020/05	**新型コロナウイルス感染症の克服と社会経済活動の再活性化へ向けて(共同宣言)（九州地域戦略会議）** 今こそ我々は、「九州はひとつ」の思いを胸に一丸となって、感染拡大防止を徹底しつつ、社会経済活動のＶ字回復に向けた取組を強力に推進していく。以上の決意のもと、我々は次の三点について重点的に取り組むことを宣言する。 1　これまでの苦心や努力を踏まえ、再び感染が起こらないように、発生しても感染が拡大しないように官民が一体となって感染拡大防止対策を徹底する 2　国の経済対策を積極的に導入するとともに、九州・山口地域の広域連携、特に「JEWELS+」や「Earth 戦略」の取組を更に強化し、社会経済活動のＶ字回復に取り組む 3　今回の新型コロナウイルスのパンデミックは、世の中のありようまで変えていく可能性があり、その変容する社会経済活動に的確に対応する
2020/05	**新型コロナウイルス感染症に係る対応について（九州地域戦略会議）** 新型コロナウイルス感染症の克服と社会経済活動の再活性化に向けては、国と地方が一体となって、強力な施策を引き続き講じていかなければならないことから、以下の項目について、適切に対応するよう求める。 1　将来にわたる感染症拡大防止に向けた対策 (1)感染リスクの低減 (2)医療提供体制の更なる強化 2　社会経済活動のＶ字回復に向けた対策 (1)雇用維持、事業継続への支援 (2)需要喚起、消費拡大対策 (3)変容する社会経済活動への対応 3　地方財政支援

2020/09	**九州・山口地域における農林水産業の振興に関する要望** 新型感染症影響下における農林水産業の支援策、農林水産物・食品の輸出促進を中心に、農林水産省・国土交通省に対し、主に以下の項目を要望 1　(共通)新型コロナウイルス感染症影響下での事業継続支援・国土強靭化対策の推進 2　(農畜産業)農林水産物の輸出拡大、輸出相手国に対する検疫条件改善 3　(林　業)森林整備予算の安定的な財源確保、国産材の利用拡大 4　(水産業)養殖業の産業競争力強化
2020/09	**中国への農水畜産物輸出規制緩和に関する緊急要望** コロナ禍による外食・宿泊産業の需要の停滞と農水畜産物生産への甚大な影響が続く中、輸出市場拡大の必要性が一段と高まるこの機を最大限に活かし、中国向け九州産農林畜水産物の輸出拡大に向け、中国大使館・農林水産省に対し、以下の項目を緊急要望 1　いちごや甘藷など九州が強みを持つ品種品目の輸入許可 2　牛・豚・鶏の食肉およびその加工製品の輸入許可 3　中国輸入指定精米所施設の九州地域への指定追加 4　放射能規制の撤廃又は大幅緩和（抜取検査、実績に応じた減免、九州先行の規制緩和等） 5　中国での検疫・通関遅延リスクの削減（特に九州と山東省間に於いて）
2020/09	**林業における港湾施設に関する要望** 林業における港湾設備等の改善について、農林水産省・国土交通省・大分県・その他九州内関係自治体に対して、以下の項目を要望 1　港湾における野積場、ヤードの拡張 2　製材輸出用港湾施設の拡充 3　国内燻蒸における問題点改善 4　大型船が入港可能な水深の確保

2020/09	**東九州地域の活性化推進に関する要望(東九州軸推進機構)** 東九州自動車道をはじめとする高速交通体系の整備及び南海トラフ巨大地震への備えとして防災・減災、国土強靭化のための社会資本の整備などを求め、以下の項目を要望 1　循環型高速交通網の整備拡充 1.1　東九州自動車道の整備促進 1.2　九州中央自動車道(九州横断自動車道延岡線)の整備促進 1.3　高速自動車国道に並行する一般国道の自動車専用道路の早期完成 1.4　地域高規格道路の整備促進 2　交流・連携に不可欠な社会資本の整備 2.1　日豊本線の高速化促進 2.2　下関北九州道路の早期実現 2.3　東九州新幹線の整備計画路線への格上げ 2.4　北九州空港の機能拡充 2.5　港湾機能の強化 3　産業振興・地域活性化の促進 3.1　地方拠点都市地域の整備促進 3.2　東九州地域における高度情報通信社会実現に向けた情報通信基盤の整備促進
2020/09	**九州・山口地域における交通基盤整備に関する要望** 災害対策の強化、農林水産物の輸出促進、観光産業の更なる活性化などに対して、社会インフラを最大限に活用すべく、以下の項目を要望 1　道路整備等について 2　鉄道整備等について 3　港湾整備等について 4　空港整備等について 5　沖縄における交通基盤整備について
2020/09	**下関北九州道路の早期実現に関する要望(下関北九州道路建設促進協議会)** 下関北九州道路の早期事業着手を目指して以下の項目を要望 1　下関北九州道路の早期実現を図ること 2　事業化に向けて、必要な調査を実施するとともに具体的な方策の検討を進めること 3　これらの調査・検討に必要な予算を確保すること 4　平常時・災害時を問わない安定的な輸送を確保するための「重要物流道路」として位置づけること

2020/11	**森林環境（譲与）税の利活用に関する提言** 森林環境（譲与）税について、以下の項目に活用・取り組みをという主旨で、九州・山口・沖縄の全県市町村長宛（302 箇所）に郵送。また、3 自治体（福岡市・日田市・鹿児島市）と意見交換実施 1　再造林、林道整備等、森林を維持する施策の実施 2　木材需要拡大の取り組み（木造建築、木質化（内装・外装）の実施） 3　民間の意見を反映させる体制の構築 4　都市部＋山村市町村などの他自治体との連携した取り組みの実施
2020/10	**ポストコロナ時代を見据えた九州・山口創生宣言（九州地域戦略会議）** 成長センターであるアジアに近い、合計特殊出生率が高い、人口移動が圏域内に留まる率が高いといった九州・山口の強みを活かしながら、このようなパラダイムシフトともいうべき新しい流れをしっかりと受け止めた上で、今こそ官民一体となり、九州・山口創生の実現を揺るぎないものとするため、以下の取組を重点的に進めることを宣言する。 1　官民一体となった経済活性化に繋がる取組 2　一極集中から地方への分散に向けた取組 3　分散型社会を支える基盤づくり
2020/11	**コロナ禍からの復興と地域の持続的成長に向けて（西日本経済協議会）** Ⅰ　経済社会の変革とコロナ禍からの復興 1　地方への人・企業の新たな流れの創出と多核連携型の国づくり 2　社会全体でのデジタルトランスフォーメーション（ＤＸ）の推進 3　経済活動と感染拡大防止との両立 Ⅱ　地域における産業活性化、イノベーション基盤の強化 Ⅲ　地域の成長を支える社会基盤の整備
2021/01	**Go to トラベル事業継続についての要望** 観光業界は、諸外国との出入国制限に始まり、人々の移動・外出の自粛等の新型コロナウイルスの影響を強く受け続けている。2020 年 7 月に国が実施した「Go To トラベル事業」は観光事業者にとって光明となったが、12 月 28 日には一時中止となった。 観光産業の活性化は、日本経済の復興に直結するものであり、事業者・消費者ともに大きな期待を寄せる「Go To トラベル事業」の効果をより高めるためにも、一刻も早い再始動及び継続実施を要望。 1　2021 年 1 月 12 日からの「GoTo トラベル事業」の再開 ※緊急事態宣言が発出された場合、解除後速やかに再開していただきたい 2　2 月以降の「GoTo トラベル事業」の継続実施 3　国民及び事業者に対する新型コロナウイルス感染拡大防止対策の再徹底 4　「GoTo トラベル事業」の制度設計の見直し。具体的には、平日よりも休前日及び休日の割引率を低く設定すると共に交通等セットプランを奨励するような制度の見直し 5　ワーケーションを補助対象とする

一般社団法人　九州経済連合会

事　務　局　　〒810-0004
福岡市中央区渡辺通２丁目１番82号 電気ビル共創館６階
TEL　092-761-4261（代表）　FAX　092-724-2102